

1. 市民意識調査

1.1 調査概要

(1) 調査の目的

「第三次鹿児島市環境基本計画」の策定にあたり、市民の環境保全に対する関心、取り組み状況、課題等を把握し、今後の計画づくりの基礎資料とするために実施した。

(2) 調査方法

郵送調査対象者に、アンケート調査票を郵送で配布。Web 上での回答可能にした調査を行った。

(3) 調査の対象

鹿児島市に居住する満 20 歳以上の市民

(4) 調査期間

2020 年 7 月 15 日（水）～7 月 31 日（金）

(5) 回収状況

有効発送数 2,500

有効回収数 931

有効回収率 37.2%

(6) 調査の集計方針

- 前回アンケートと比較するために、本調査における「無回答」及び「無効回答」に属する回答（単一選択箇所を複数選択している等）については、含んだ回答者数を分母として集計を行った。
- 調査データの表示について百分率（％）は、小数点以下第 2 位を四捨五入しており、その結果個々の比率の合計と全体を示す数値が一致しない場合がある。
- 複数回答の設問では、設問の回答者を分母として選択肢ごとの割合を算出しているため、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。

1.2 調査結果概要

アンケート調査結果は、以下の通りである。

(1) 回答者の属性等	
問1：あなたご自身のことについてお聞きます。	頁
<p>■性別【自由記述】 無回答・無効回答が78.7%と最も多くなった。</p> <p>■年齢【単数回答】 70歳代の回答者数が最も多く、次いで60歳代となった。</p> <p>■住宅状況【単数回答】 戸建（所有）が56.8%と最も多く、次いで集合（賃貸）の23.1%となった。</p> <p>■職業【単数回答】 会社、工場、商店、団体などに勤務が28.4%と最も多く、次いで無職の21.1%となった。</p> <p>■居住地区【単数回答】 鴨池地区が15.6%と最も多く、次いで谷山北部地区の12.9%となった。</p>	1-7
(2) 地球環境問題に関する最近のキーワードについて	
問2：今後の地球温暖化対策に関する以下の重要なキーワードをご存じですか。	頁
<p>①ゼロカーボンシティかごしま 「聞いたことがない」が55.7%と最も多く、「よく知っている（1.8%）」と「ある程度知っている（13.2%）」を合わせると約1割の認知度に留まっていた。</p> <p>②パリ協定 「聞いたことがない」が13.1%となっており、「よく知っている（13.6%）」と「ある程度知っている（36.9%）」を合わせると約5割は認知していることがわかった。</p> <p>③適応策 「聞いたことがない」が35.1%と最も多く、「よく知っている（5.3%）」と「ある程度知っている（24.5%）」を合わせると約3割の認知度に留まっていた。</p> <p>④再生可能エネルギー 「聞いたことがない」が2.9%となっており、「よく知っている（32.9%）」と「ある程度知っている（45.9%）」を合わせると約8割は認知していることがわかった。</p> <p>⑤生物多様性 「聞いたことがない」が18.3%となっており、「よく知っている（17.1%）」と「ある程度知っている（34.3%）」を合わせると約5割は認知していることがわかった。</p> <p>⑥SDGs 「聞いたことがない」が55.3%と最も多く、「よく知っている（6.2%）」と「ある程度知っている（11.0%）」を合わせると約2割の認知度に留まっていた。</p>	1-9

(3) 鹿児島市の環境について	
問3：鹿児島市のどのようなところが魅力的であると感じますか。	頁
鹿児島市の魅力的な環境については、「錦江湾（鹿児島湾）、桜島があること」を選択した人が82.0%と最も多く、次いで「多くの温泉があること」が68.4%、「山や海辺が住宅地に近く、景観が良いこと」が26.3%の順となっている。	1-11
問4：次にあげる環境問題について、あなたはどの程度の関心をお持ちですか。	頁
環境問題への関心度は、「とても関心がある」、「関心がある」を合わせると、「不法投棄などごみに関する問題」が最も高く89.6%であり、次いで「海、河川、地下水などの汚染」が88.2%、「CO ₂ など温室効果ガスによる地球温暖化」が87.2%の順となった。	1-12
問5：鹿児島市の環境について、現在どの程度満足していますか	頁
<p>①生活環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活環境に関する項目の満足度（「満足」、「やや満足」を合わせた回答）は、「住み心地」が75.4%と最も高く、次いで、「空気のきれいさ」が67.1%の順となっている。 生活環境に関する項目の重要度（「重要」、「やや重要」を合わせた回答）は、「ポイ捨てが無く街がきれいである」が89.2%と最も高く、次いで、「水辺のきれいさ」が86.6%の順となった。 <p>②自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境に関する項目の満足度（「満足」、「やや満足」を合わせた回答）は、「山の緑の多さ」が71.2%と最も高く、次いで、「樹林（丘陵地）としての緑の多さ」が60.4%の順となった。 自然環境に関する項目の重要度（「重要」、「やや重要」を合わせた回答）は、「山の緑の多さ」が75.1%と最も高く、次いで、「公園や街路樹等のまちなかの緑の多さ」が73.9%の順となった。 <p>③行政の施策</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政の施策に関する項目の満足度（「満足」、「やや満足」を合わせた回答）は、「分別収集、リサイクル等のごみ処理対策」が57.5%と最も高く、次いで、「下水道整備、し尿処理等の排水対策」が56.5%の順となった。 行政の施策に関する項目の重要度（「重要」、「やや重要」を合わせた回答）は、「分別収集、リサイクル等のごみ処理対策」が83.2%と最も高く、次いで、「降灰対策・公害対策」が81.3%の順となった。 <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> その他に関する項目の満足度（「満足」、「やや満足」を合わせた回答）は、「次世代を担う子どもへの環境教育」が26.3%と最も高く、次いで、「地域活動や自治会活動などの地域コミュニティ」が26.1%の順となった。 その他に関する項目の重要度（「重要」、「やや重要」を合わせた回答）は、「次世代を担う子どもへの環境教育」が80.7%と最も高く、次いで、「環境に関する情 	1-13

報」が68.3%の順となった。	
(4) 日常生活での環境に配慮した取組について	
問6:あなたの家庭では日常生活の中でできる環境に配慮した取組を行っていますか。	頁
<p>■全体 環境に配慮した取組全体についての実行率(「いつも行っている」、「時々行っている」を合わせた回答)は、「 unnecessary 電気のスイッチはこまめに消すようにしている」が92.1%と最も高く、次いで「買い物袋(マイバッグ)を持参している」が89.0%の順となっている。</p> <p>最も低いのは「環境家計簿をつけている(7.0%)」となっており、次いで「講演会、講習会等の環境学習に参加している(12.8%)」となった。</p> <p>■省エネ・地球温暖化対策 環境に配慮した取組全体についての実行率(「いつも行っている」、「時々行っている」を合わせた回答)は、「 unnecessary 電気のスイッチはこまめに消すようにしている」が92.1%と最も高く、次いで「洗濯は、まとめて洗うようにしている」が84.9%の順となっている。</p> <p>最も低いのは「公共交通機関、自転車、徒歩移動を心がけている(50.3%)」となっており、次いで「煮物などの下ごしらえは、電子レンジを活用している(51.0%)」となった。</p> <p>■省資源対策 省資源対策に関連する取組についての実行率(「いつも行っている」、「時々行っている」を合わせた回答)は、「買い物袋(マイバッグ)を持参している」が89.0%と最も高く、次いで「普段からできるだけごみを減らすようにしている」が75.9%の順となっている。</p> <p>最も低いのは「生ごみの堆肥化、減量化を行っている(32.5%)」となっており、次いで「リサイクルできる商品などを購入している(46.1%)」となった。</p>	1-21
問7:環境に配慮した取組を行いたくてもできない、あるいは今後も行わない理由	頁
環境に配慮した取組を行いたくてもできない、あるいは今後も行わない理由として、「取り組む機会がない」が最も多く31.3%を占めており、次いで、「どのように取り組めばよいかわからない」が30.9%の順となっている。	1-23
問8:あなたは、次のようなエネルギーに関連する機器類をご存じですか。また、あなたのご家庭では、次のようなエネルギーに関連する機器類を導入していますか。	頁
<p>■認知度 エネルギーに関連する機器類の認知度(「内容まで知っている」、「名前は知っている」を合わせた回答)は、「太陽光発電システム」が最も多く98.0%であり、次いで、「次世代自動車」の95.3%の順となった。</p> <p>最も低いのは「HEMS(エネルギーマネジメントシステム)(28.4%)」となっており、次いで「家庭用燃料電池(48.0%)」となった。</p> <p>■導入状況</p>	1-24

エネルギーに関連する機器類の導入状況は、「次世代自動車」が最も多く 18.8%であり、次いで、「省エネ建築（高断熱、二重サッシなど）」の 18.2%の順となった。 「導入を検討している」エネルギーに関連する機器類は、「次世代自動車」が最も多く 15.9%であり、次いで、「家庭用蓄電池」の 10.4%の順となった。 「導入を検討していない」エネルギーに関連する機器類は、「家庭用燃料電池」が最も多く 93.0%であり、次いで、「HEMS(エネルギーマネジメントシステム)」の 91.6%の順となった。	
問 9：固定価格買取制度（FIT 制度）を利用していますか。	頁
固定価格買取制度の利用については、「利用している」が最も多く 65.3%であり、次いで「わからない」の 17.3%の順となった。	1-25
問 10：固定価格買取期間満了後のご予定または行っている対応について	頁
固定価格買取期間満了後の予定は、「これまでと同じ売電先へ売電継続」が最も多く 40.6%であり、次いで「決めていない」の 39.1%の順となった。	1-25
問 11：エネルギーに関連する機器類を利用しても良いと思う条件について	頁
エネルギーに関連する機器類を利用しても良いと思う条件は、「設置・維持の費用が安くなれば」が最も多く 48.0%であり、次いで「購入時の助成制度（補助金等）が整備されれば」の 37.1%の順となった。	1-25
(5) 市における再生可能エネルギーの普及について	
問 12：鹿児島市では、再生可能エネルギーを普及させる取組を進めておりますが、あなたは、この取組をさらに進めるべきと思いますか。	頁
鹿児島市における再生可能エネルギーを普及させる取組について、「進めるべきである」が 75.5%と最も多く、「進めるべきではない」が 0.9%、「わからない」が 21.3%となった。	1-38
(6) 地域由来の再生可能エネルギー利用について	
問 13：電気や熱といったエネルギーを使う場合、地域（鹿児島市または周辺地域）で作られた再生可能エネルギーを、料金が 1～2 割高くても優先して利用したいと考えますか。	頁
地域由来の再生可能エネルギー利用について、「わからない」が 44.7%と最も多く、「利用したい」が 20.8%、「利用したいとは思わない」が 31.9%となった。	1-26
問 14：「地域エネルギー会社」に、現在の電気の契約を切り替えるうえでの条件	頁
「地域エネルギー会社」に、現在の電気の契約を切り替えるうえでの条件について、「電力の価格が安いこと」が最も多く 81.6%であり、次いで「電力契約の切り替えに伴う手続きが煩雑でないこと」の 49.7%の順となった。	1-26
(7) 水素エネルギーについて	
問 15：家庭用燃料電池や燃料電池自動車（FCV）を普及するためにはどういったことが必要だと思いますか。	頁
家庭用燃料電池や燃料電池自動車（FCV）を普及するための必要な取組について、「家庭用燃料電池や燃料電池自動車に関する助成を行う」が最も多く 70.6%であり、次い	1-27

で「家庭用燃料電池を紹介するイベントや、燃料電池自動車の試乗会などを開催し、実際に体感する機会を設ける」の52.0%の順となった。	
(8) 地球温暖化による影響について	
問 16：地球温暖化の影響が私たちの生活に及ぼす影響として、あなたが不安に感じるものは何ですか。	頁
不安に感じる気候変動影響について、「豪雨による洪水、土砂災害等の増加」が最も多く87.3%であり、次いで「農作物の収穫量や品質の低下」の66.4%の順となった。最も低いのは「渇水やダム湖等の水質悪化(22.3%)」となっており、次いで「気温の上昇、雨の降り方の変化や海面上昇等によるレジャー・観光への影響(33.0%)」となった。	1-28
問 17：気候変動への「適応策」として、本市ではどのような分野を重点的に進めて行くべきか。	頁
「適応策」として重点的に進めていくべき分野について、「自然災害・沿岸域」が最も多く65.7%であり、次いで「生活」の51.3%の順となった。最も低いのは「産業・経済活動(9.0%)」となっており、次いで「自然生態系(19.9%)」となった。	1-28
(9) 環境に配慮した取組の推進方策について	
問 18：環境への配慮に、行政や市民、事業者が協力して取り組んでいくために行政に求められていることとして重要と思うこと	頁
環境への配慮に取り組むために行政に求められていることについて、「自然環境保全やリサイクルなど、環境配慮のための効果的な体制や仕組み等をつくる」が最も多く52.7%であり、次いで「市民・事業者に対し積極的に環境への配慮に関する広報・啓発を行い、取組を働きかける」の41.4%の順となった。最も低いのは「他の自治体と連携し、協力する(9.1%)」となっており、次いで「光客にも環境への配慮について理解を求め、環境に配慮した観光に協力を求める(14.4%)」となった。	1-29
問 19：環境情報の入手方法	頁
環境情報の入手方法について、「テレビ・ラジオから」が最も多く86.5%であり、次いで「新聞・雑誌から」の58.2%の順となった。最も低いのは「講演会、セミナーから(3.7%)」となっており、次いで「地域のボランティア活動を通じて(4.0%)」となった。	1-30

1.3 集計結果詳細

次頁以降に集計結果の詳細を示す。

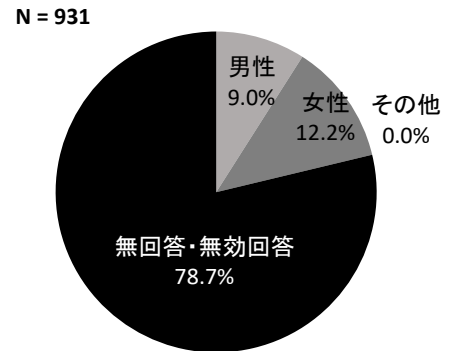
(1) 回答者の属性等

【問1】 あなたご自身のことについてお聞きします。該当するものをそれぞれ1つずつ選び、その番号に○印をつけてください。性別についてはご記入をお願いします。

■性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	84	9.0%
2	女性	114	12.2%
3	その他	0	0.0%
	無回答・無効回答	733	78.7%
	合計	931	100.0%

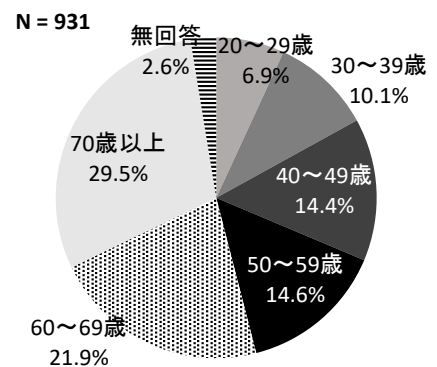
(回答者数N= 931)



■年齢

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1.	20～29歳	64	6.9%
2.	30～39歳	94	10.1%
3.	40～49歳	134	14.4%
4.	50～59歳	136	14.6%
5.	60～69歳	204	21.9%
6.	70歳以上	275	29.5%
	無回答	24	2.6%
	合計	931	100.0%

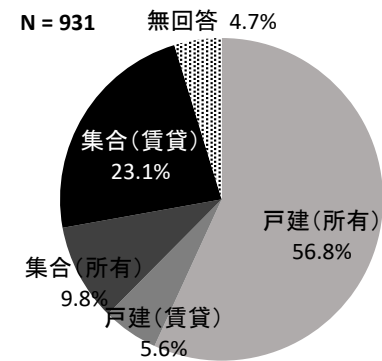
(回答者数N= 931)



■住宅状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1.	戸建(所有)	529	56.8%
2.	戸建(賃貸)	52	5.6%
3.	集合(所有)	91	9.8%
4.	集合(賃貸)	215	23.1%
	無回答	44	4.7%
	合計	931	100.0%

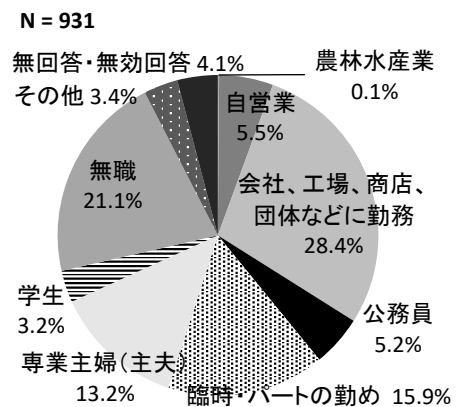
(回答者数N= 931)



■職業

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1.	農林水産業	1	0.1%
2.	自営業	51	5.5%
3.	会社、工場、商店、団体などに勤務	264	28.4%
4.	公務員	48	5.2%
5.	臨時・パートの勤め	148	15.9%
6.	専業主婦(主夫)	123	13.2%
7.	学生	30	3.2%
8.	無職	196	21.1%
9.	その他	32	3.4%
	無回答・無効回答	38	4.1%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

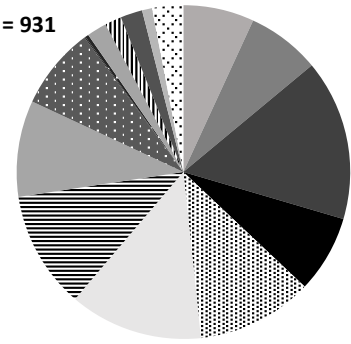


■ 居住地区

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	中央地区	64	6.9%
2	上町地区	66	7.1%
3	鴨池地区	145	15.6%
4	城西地区	70	7.5%
5	武・田上地区	105	11.3%
6	谷山北部地区	120	12.9%
7	谷山地区	106	11.4%
8	伊敷地域	87	9.3%
9	吉野地域	74	7.9%
10	東桜島地区	1	0.1%
11	桜島地区	3	0.3%
12	吉田地域	18	1.9%
13	喜入地域	15	1.6%
14	松元地域	20	2.1%
15	郡山地域	9	1.0%
	無回答	28	3.0%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

N = 931



- 中央地区
- 城西地区
- ≡ 谷山地区
- 東桜島地区
- ||| 喜入地域
- ⋯ 無回答
- 上町地区
- ⋯ 武・田上地区
- 伊敷地域
- 桜島地区
- 松元地域
- 鴨池地区
- 谷山北部地区
- 吉野地域
- 吉田地域
- 郡山地域

(2) 地球環境問題に関する最近のキーワードについて

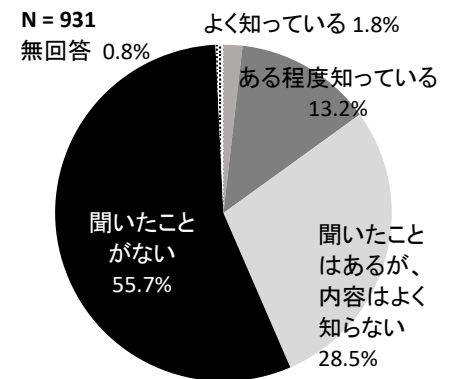
【問2】 あなたは、今後の地球温暖化対策に関する以下の重要なキーワードをご存じですか。
次の項目ごとに、最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、その番号に○印をつけてください。

① ゼロカーボンシティかごしま

No.	設問	件数	(全体)%
1	よく知っている	17	1.8%
2	ある程度知っている	123	13.2%
3	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	265	28.5%
4	聞いたことがない	519	55.7%
	無回答	7	0.8%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

問2① ゼロカーボンシティかごしまについて

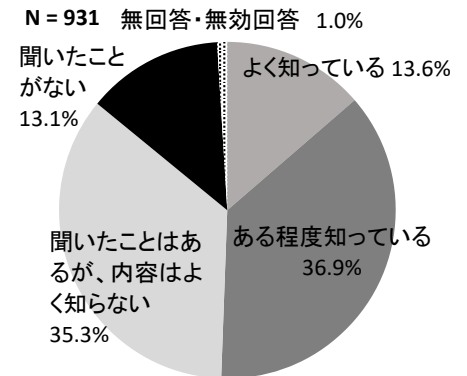


② パリ協定

No.	設問	件数	(全体)%
1	よく知っている	127	13.6%
2	ある程度知っている	344	36.9%
3	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	329	35.3%
4	聞いたことがない	122	13.1%
	無回答・無効回答	9	1.0%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

問2② パリ協定について

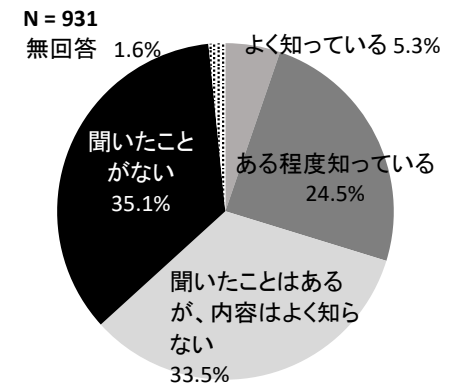


③ 適応策

No.	設問	件数	(全体)%
1	よく知っている	49	5.3%
2	ある程度知っている	228	24.5%
3	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	312	33.5%
4	聞いたことがない	327	35.1%
	無回答	15	1.6%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

問2③ 適応策について

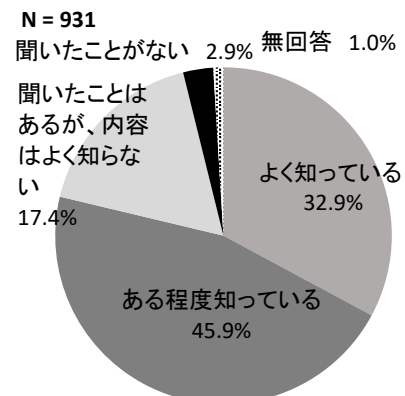


④ 再生可能エネルギー

No.	設問	件数	(全体)%
1	よく知っている	306	32.9%
2	ある程度知っている	427	45.9%
3	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	162	17.4%
4	聞いたことがない	27	2.9%
	無回答	9	1.0%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

問2④ 再生可能エネルギーについて



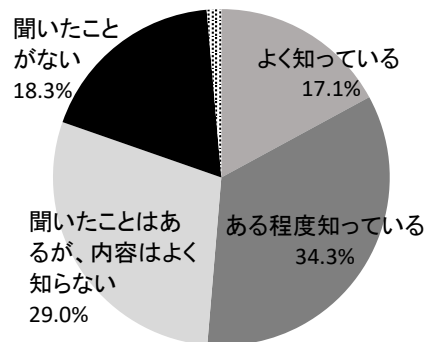
⑤ 生物多様性

No.	設問	件数	(全体)%
1	よく知っている	159	17.1%
2	ある程度知っている	319	34.3%
3	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	270	29.0%
4	聞いたことがない	170	18.3%
	無回答・無効回答	13	1.4%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

問2⑤ 生物多様性について

N = 931 無回答・無効回答 1.4%



⑥ SDGs(エス・ディー・ジーズ)

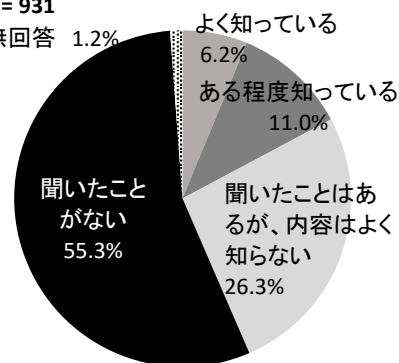
No.	設問	件数	(全体)%
1	よく知っている	58	6.2%
2	ある程度知っている	102	11.0%
3	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	245	26.3%
4	聞いたことがない	515	55.3%
	無回答	11	1.2%
	合計	931	100.0%

(回答者数N= 931)

問2⑥ SDGsについて

N = 931

無回答 1.2%



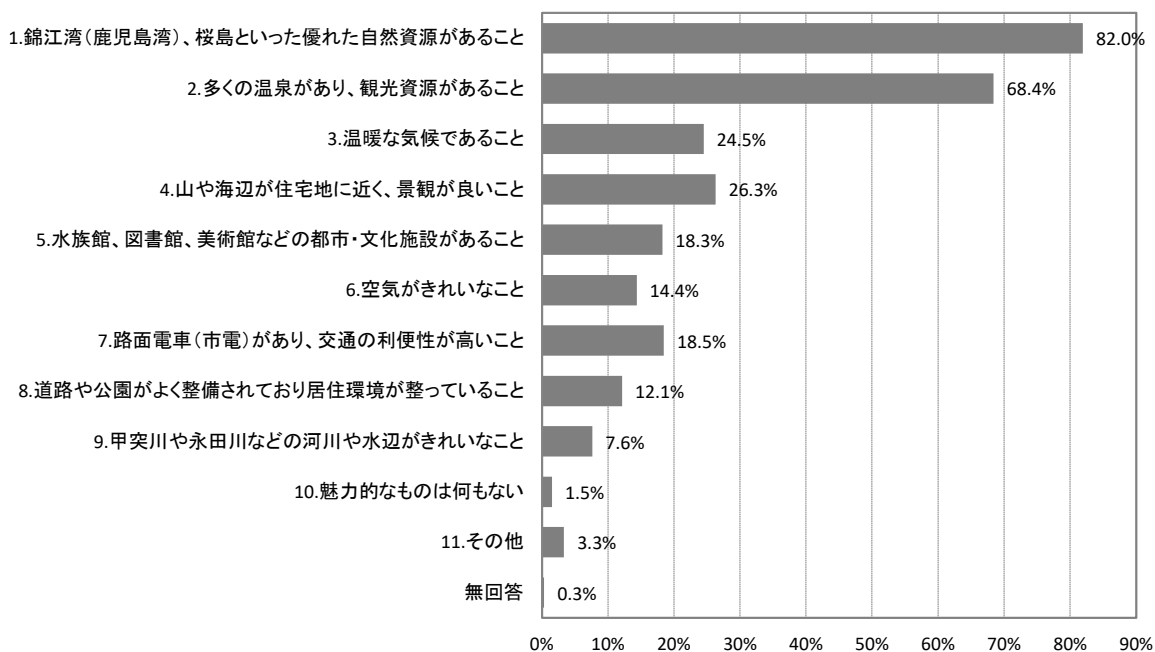
(3) 鹿児島市の環境について

【問3】 鹿児島市のどのようなところが魅力的であると感じますか。3つまで選び、その番号に○印をつけてください。

No	設問	件数	(全体)%
1	錦江湾(鹿児島湾)、桜島といった優れた自然資源があること	763	82.0%
2	多くの温泉があり、観光資源があること	637	68.4%
3	温暖な気候であること	228	24.5%
4	山や海辺が住宅地に近く、景観が良いこと	245	26.3%
5	水族館、図書館、美術館などの都市・文化施設があること	170	18.3%
6	空気がきれいなこと	134	14.4%
7	路面電車(市電)があり、交通の利便性が高いこと	172	18.5%
8	道路や公園がよく整備されており、居住環境が整っていること	113	12.1%
9	甲突川や永田川などの河川や水辺がきれいなこと	71	7.6%
10	魅力的なものは何もない	14	1.5%
11	その他	31	3.3%
12	無回答	3	0.3%
	合計	2581	

(回答者数N= 931)

問3 鹿児島市の魅力について N=931



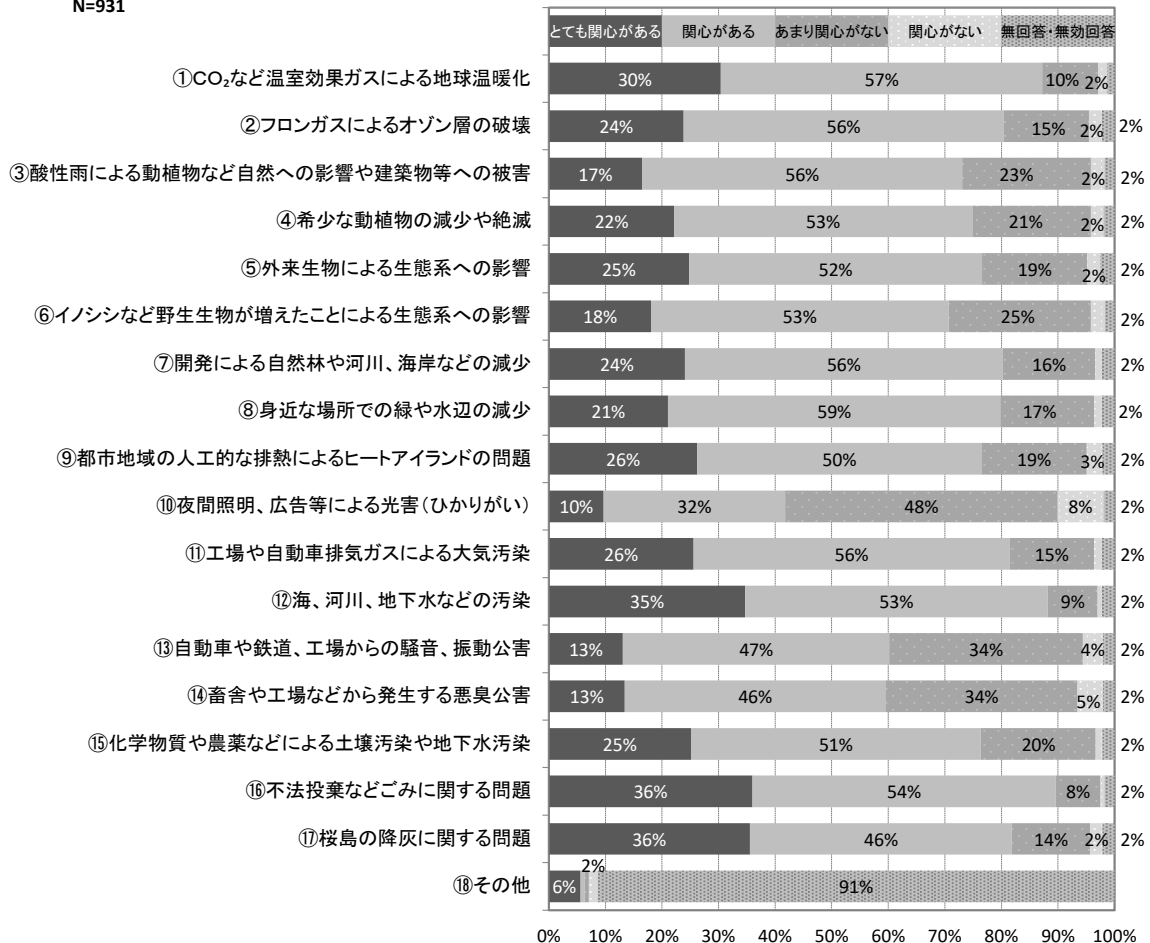
【問4】 次にあげる環境問題について、あなたはどの程度の関心をお持ちですか。次の項目ごとに、あなたの考えにあてはまるものを1つ選び、その番号に○印をつけてください。

上段:度数 下段: %	合計	とても 関心がある	関心がある	あまり 関心がない	関心がない	無回答・無 効回答
①CO ₂ など温室効果ガスによる地球温暖化	931	283	529	92	15	12
	100.0%	30.4%	56.8%	9.9%	1.6%	1.3%
②フロンガスによるオゾン層の破壊	931	222	526	141	21	21
	100.0%	23.8%	56.5%	15.1%	2.3%	2.3%
③酸性雨による動植物など自然への影響や建築物等への被害	931	154	526	212	22	17
	100.0%	16.5%	56.5%	22.8%	2.4%	1.8%
④希少な動植物の減少や絶滅	931	206	491	195	21	18
	100.0%	22.1%	52.7%	20.9%	2.3%	1.9%
⑤外来生物による生態系への影響	931	231	482	173	22	23
	100.0%	24.8%	51.8%	18.6%	2.4%	2.5%
⑥イノシシなど野生生物が増えたことによる生態系への影響	931	168	490	234	23	16
	100.0%	18.0%	52.6%	25.1%	2.5%	1.7%
⑦開発による自然林や河川、海岸などの減少	931	224	523	152	11	21
	100.0%	24.1%	56.2%	16.3%	1.2%	2.3%
⑧身近な場所での緑や水辺の減少	931	196	547	155	12	21
	100.0%	21.1%	58.8%	16.6%	1.3%	2.3%
⑨都市地域の人工的な排熱によるヒートアイランドの問題	931	244	468	173	26	20
	100.0%	26.2%	50.3%	18.6%	2.8%	2.1%
⑩夜間照明、広告等による光害(ひかりがしい)	931	90	299	448	76	18
	100.0%	9.7%	32.1%	48.1%	8.2%	1.9%
⑪工場や自動車排気ガスによる大気汚染	931	238	520	139	13	21
	100.0%	25.6%	55.9%	14.9%	1.4%	2.3%
⑫海、河川、地下水などの汚染	931	323	498	82	7	21
	100.0%	34.7%	53.5%	8.8%	0.8%	2.3%
⑬自動車や鉄道、工場からの騒音、振動公害	931	122	438	319	33	19
	100.0%	13.1%	47.0%	34.3%	3.5%	2.0%
⑭畜舎や工場などから発生する悪臭公害	931	125	429	316	42	19
	100.0%	13.4%	46.1%	33.9%	4.5%	2.0%
⑮化学物質や農薬などによる土壌汚染や地下水汚染	931	234	477	189	11	20
	100.0%	25.1%	51.2%	20.3%	1.2%	2.1%
⑯不法投棄などごみに関する問題	931	335	499	74	6	17
	100.0%	36.0%	53.6%	7.9%	0.6%	1.8%
⑰桜島の降灰に関する問題	931	331	431	129	20	20
	100.0%	35.6%	46.3%	13.9%	2.1%	2.1%
⑱その他	931	52	7	7	14	851
	100.0%	5.6%	0.8%	0.8%	1.5%	91.4%

(回答者数N= 931)

問4 環境問題への関心
N=931

■ 1.とても関心がある ■ 2.関心がある ■ 3.あまり関心がない ■ 4.関心がない ■ 無回答・無効回答



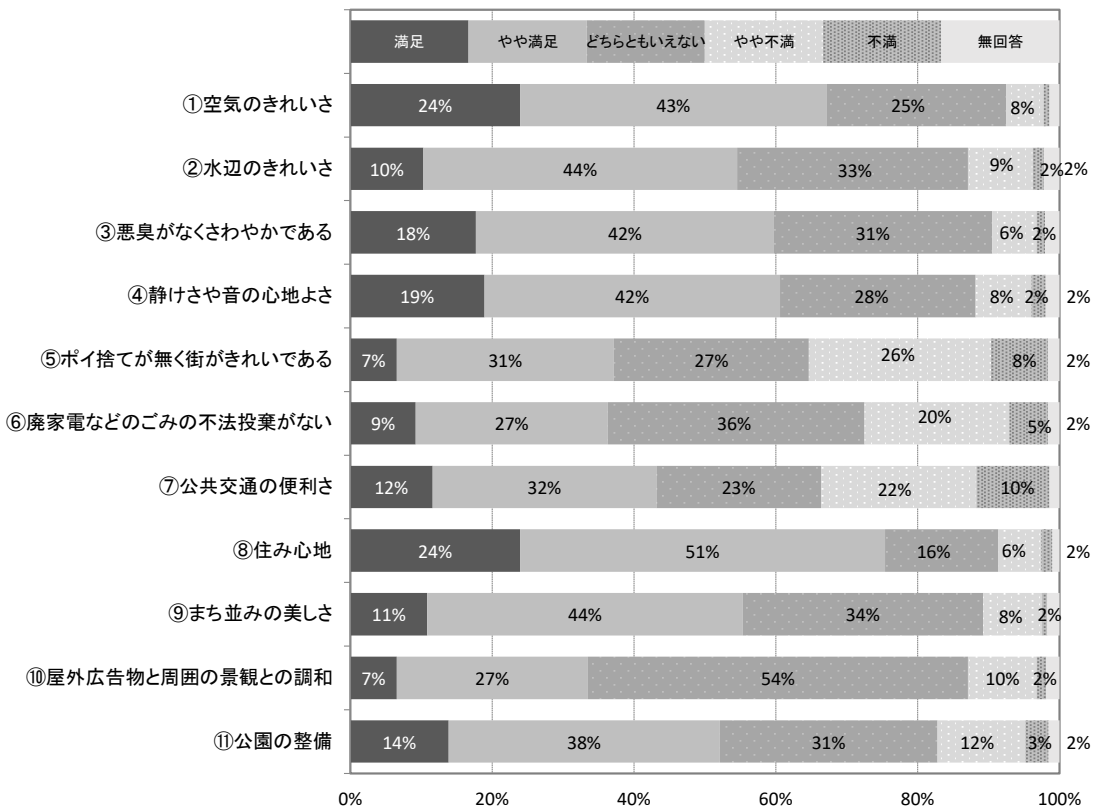
鹿児島市の環境について、現在どの程度満足していますか。また、それは、今後どの程度重要だと思いますか。次の項目ごとに、最も近いものを「現在の満足度」、「今後の重要度」それぞれ1つずつ選び、その番号に○印をつけてください。

■現在の満足度

上段:度数 下段: %	合計	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答	
生活環境	①空気のきれいさ	931	223	402	236	49	8	13
		100.0%	24.0%	43.2%	25.3%	5.3%	0.9%	1.4%
	②水辺のきれいさ	931	96	412	303	85	15	20
		100.0%	10.3%	44.3%	32.5%	9.1%	1.6%	2.1%
	③悪臭がなくさわやかである	931	165	391	287	58	11	19
		100.0%	17.7%	42.0%	30.8%	6.2%	1.2%	2.0%
	④静けさや音の心地よさ	931	176	388	257	73	19	18
		100.0%	18.9%	41.7%	27.6%	7.8%	2.0%	1.9%
	⑤空き缶やタバコの吸い殻などのポイ捨てが無く街がきれいである	931	61	285	256	239	75	15
		100.0%	6.6%	30.6%	27.5%	25.7%	8.1%	1.6%
	⑥廃家電などのごみの不法投棄がない	931	86	252	337	190	51	15
		100.0%	9.2%	27.1%	36.2%	20.4%	5.5%	1.6%
⑦公共交通の便利さ	931	108	294	216	204	96	13	
	100.0%	11.6%	31.6%	23.2%	21.9%	10.3%	1.4%	
⑧住み心地	931	223	479	149	56	15	9	
	100.0%	24.0%	51.5%	16.0%	6.0%	1.6%	1.0%	
⑨まち並みの美しさ	931	101	414	316	77	7	16	
	100.0%	10.8%	44.5%	33.9%	8.3%	0.8%	1.7%	
⑩屋外広告物と周囲の景観との調和	931	61	251	499	90	13	17	
	100.0%	6.6%	27.0%	53.6%	9.7%	1.4%	1.8%	
⑪公園の整備	931	129	356	286	115	31	14	
	100.0%	13.9%	38.2%	30.7%	12.4%	3.3%	1.5%	

問5 鹿児島市の環境【現在の満足度】生活環境
N=931

■満足 ■やや満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満 ■無回答

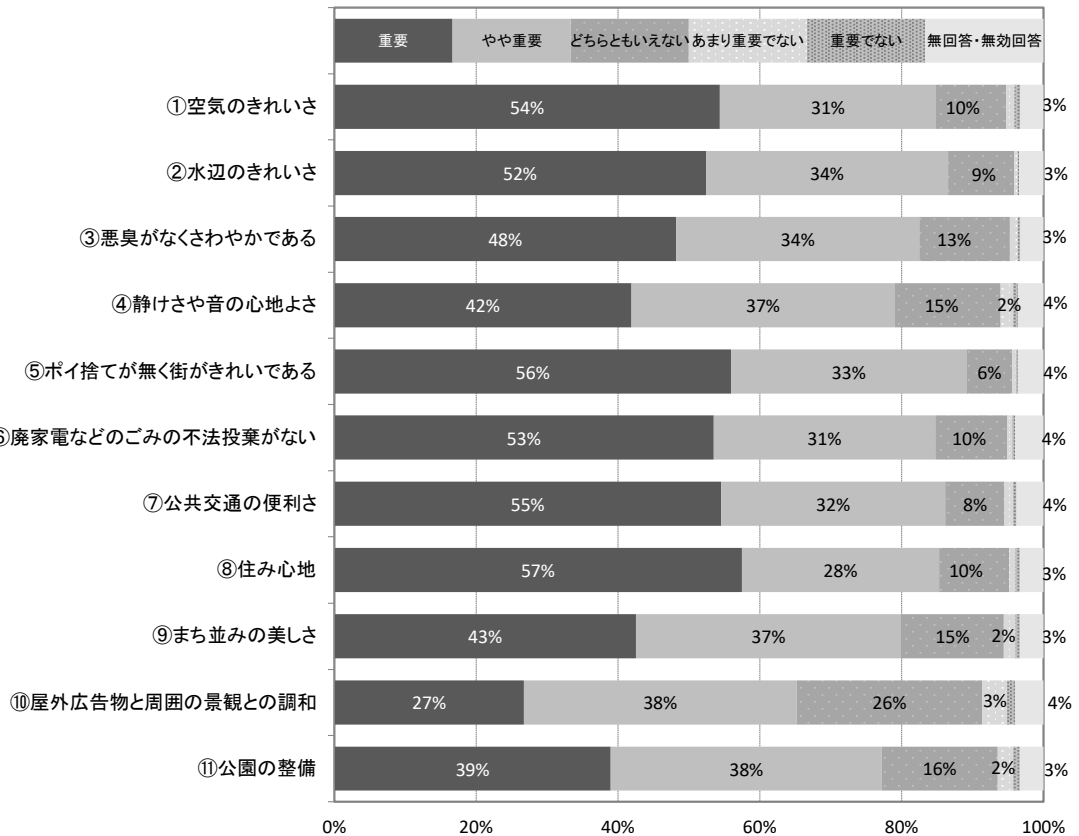


■今後の重要度

上段:度数 下段: %		合計	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要で ない	重要でない	無回答・無 効回答
生活環境	①空気のきれいさ	931	506	284	92	11	8	30
		100.0%	54.4%	30.5%	9.9%	1.2%	0.9%	3.2%
	②水辺のきれいさ	931	488	318	87	4	2	32
		100.0%	52.4%	34.2%	9.3%	0.4%	0.2%	3.4%
	③悪臭がなくさわやかである	931	449	319	119	10	4	30
		100.0%	48.2%	34.3%	12.8%	1.1%	0.4%	3.2%
	④静けさや音の心地よさ	931	390	346	139	16	7	33
		100.0%	41.9%	37.2%	14.9%	1.7%	0.8%	3.5%
	⑤空き缶やタバコの吸い殻などのポイ捨てが無く街がきれいである	931	521	309	60	5	3	33
		100.0%	56.0%	33.2%	6.4%	0.5%	0.3%	3.5%
	⑥廃家電などのごみの不法投棄がない	931	498	291	94	7	4	37
	100.0%	53.5%	31.3%	10.1%	0.8%	0.4%	4.0%	
⑦公共交通の便利さ	931	508	294	78	11	5	35	
	100.0%	54.6%	31.6%	8.4%	1.2%	0.5%	3.8%	
⑧住み心地	931	535	259	92	8	6	31	
	100.0%	57.5%	27.8%	9.9%	0.9%	0.6%	3.3%	
⑨まち並みの美しさ	931	396	348	135	15	6	31	
	100.0%	42.5%	37.4%	14.5%	1.6%	0.6%	3.3%	
⑩屋外広告物と周囲の景観との調和	931	249	358	244	32	11	37	
	100.0%	26.7%	38.5%	26.2%	3.4%	1.2%	4.0%	
⑪公園の整備	931	363	356	152	20	9	31	
	100.0%	39.0%	38.2%	16.3%	2.1%	1.0%	3.3%	

問5 鹿児島県環境【今後の重要度】生活環境
N=931

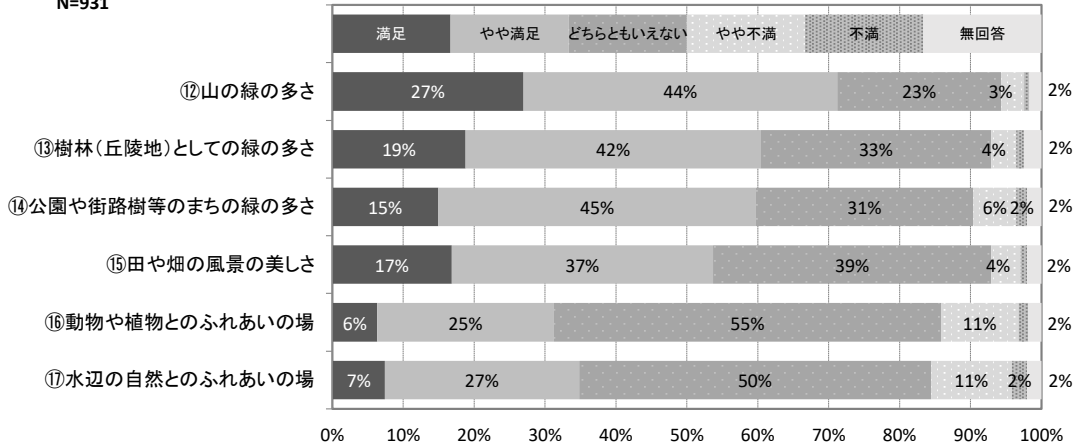
■重要 ■やや重要 ■どちらとも ■あまり重要でない ■重要でない ■無回答・無効回答
いえない



■現在の満足度

上段:度数 下段: %		合計	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
自然環境	⑫山の緑の多さ	931	251	412	215	30	7	16
		100.0%	27.0%	44.3%	23.1%	3.2%	0.8%	1.7%
	⑬樹林(丘陵地)としての緑の多さ	931	175	387	303	33	10	23
		100.0%	18.8%	41.6%	32.5%	3.5%	1.1%	2.5%
	⑭公園や街路樹等のまちなみの緑の多さ	931	139	417	285	57	14	19
		100.0%	14.9%	44.8%	30.6%	6.1%	1.5%	2.0%
	⑮田や畑の風景の美しさ	931	157	343	365	39	8	19
	100.0%	16.9%	36.8%	39.2%	4.2%	0.9%	2.0%	
⑯動物や植物とのふれあいの場	931	59	232	508	102	13	17	
	100.0%	6.3%	24.9%	54.6%	11.0%	1.4%	1.8%	
⑰水辺の自然とのふれあいの場	931	69	255	462	106	20	19	
	100.0%	7.4%	27.4%	49.6%	11.4%	2.1%	2.0%	

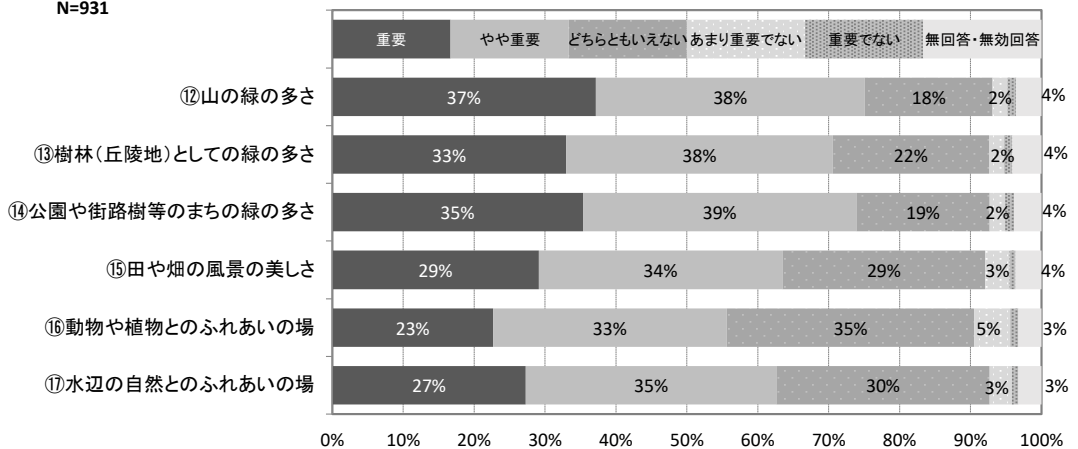
問5 鹿児島の環境【現在の満足度】自然環境
N=931



■今後の重要度

上段:度数 下段: %		合計	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要で ない	重要でない	無回答・無 効回答
自然環境	⑫山の緑の多さ	931	346	353	168	19	12	33
		100.0%	37.2%	37.9%	18.0%	2.0%	1.3%	3.5%
	⑬樹林(丘陵地)としての緑の多さ	931	307	350	205	20	11	38
		100.0%	33.0%	37.6%	22.0%	2.1%	1.2%	4.1%
	⑭公園や街路樹等のまちなみの緑の多さ	931	329	359	175	20	12	36
		100.0%	35.3%	38.6%	18.8%	2.1%	1.3%	3.9%
	⑮田や畑の風景の美しさ	931	271	320	266	32	8	34
	100.0%	29.1%	34.4%	28.6%	3.4%	0.9%	3.7%	
⑯動物や植物とのふれあいの場	931	211	307	325	47	11	30	
	100.0%	22.7%	33.0%	34.9%	5.0%	1.2%	3.2%	
⑰水辺の自然とのふれあいの場	931	254	329	280	29	9	30	
	100.0%	27.3%	35.3%	30.1%	3.1%	1.0%	3.2%	

問5 鹿児島の環境【今後の重要度】自然環境
N=931

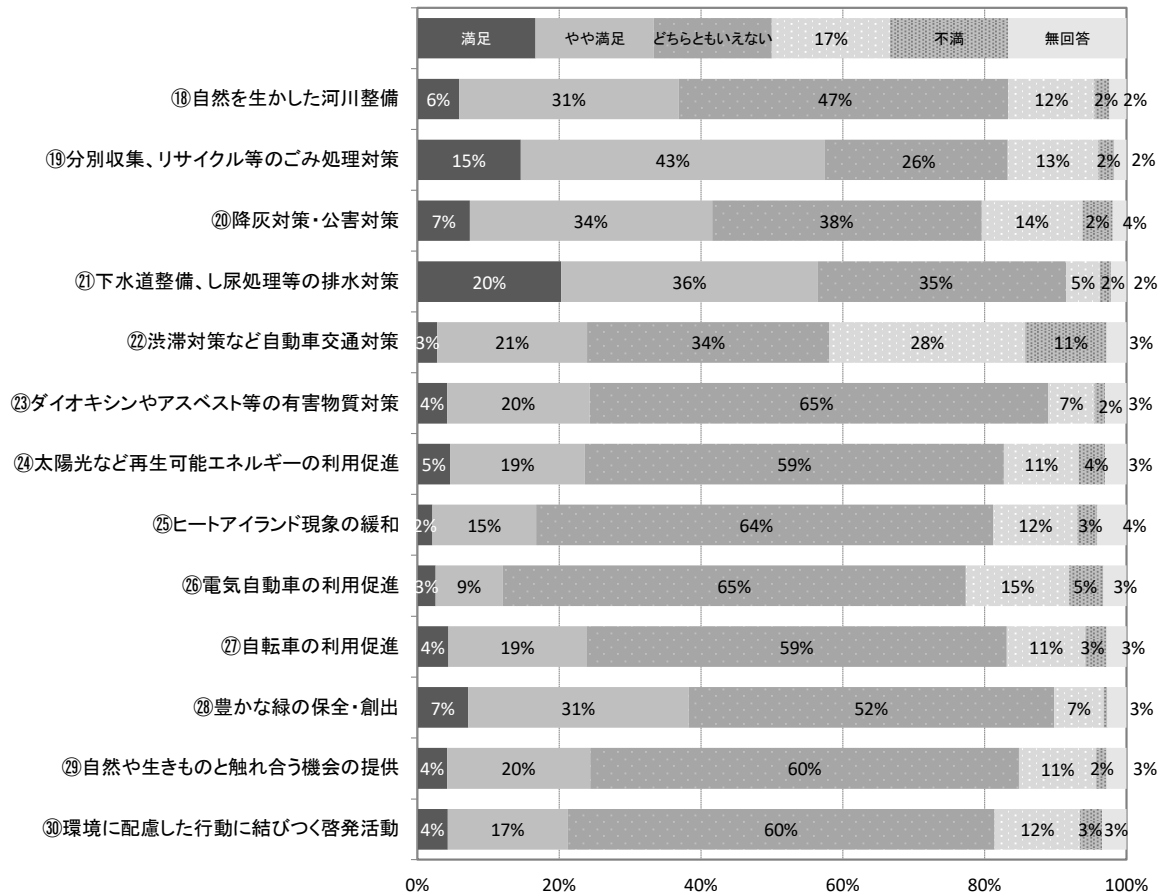


■現在の満足度

上段:度数 下段: %		合計	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
行政の 施策	⑩自然を生かした河川整備	931	55	288	433	113	20	22
		100.0%	5.9%	30.9%	46.5%	12.1%	2.1%	2.4%
	⑪分別収集、リサイクル等のごみ処理対策	931	136	399	240	119	21	16
		100.0%	14.6%	42.9%	25.8%	12.8%	2.3%	1.7%
	⑫降灰対策・公害対策	931	69	318	354	132	40	18
		100.0%	7.4%	34.2%	38.0%	14.2%	4.3%	1.9%
	⑬下水道整備、し尿処理等の排水対策	931	189	337	326	44	15	20
		100.0%	20.3%	36.2%	35.0%	4.7%	1.6%	2.1%
	⑭渋滞対策など自動車交通対策	931	26	197	318	257	107	26
		100.0%	2.8%	21.2%	34.2%	27.6%	11.5%	2.8%
	⑮ダイオキシンやアスベスト等の有害物質対策	931	39	187	602	61	14	28
		100.0%	4.2%	20.1%	64.7%	6.6%	1.5%	3.0%
	⑯太陽光など再生可能エネルギーの利用促進	931	43	177	550	98	35	28
		100.0%	4.6%	19.0%	59.1%	10.5%	3.8%	3.0%
⑰ヒートアイランド現象の緩和	931	20	136	600	111	26	38	
	100.0%	2.1%	14.6%	64.4%	11.9%	2.8%	4.1%	
⑱電気自動車の利用促進	931	24	88	608	136	45	30	
	100.0%	2.6%	9.5%	65.3%	14.6%	4.8%	3.2%	
㉑自転車の利用促進	931	41	181	552	103	28	26	
	100.0%	4.4%	19.4%	59.3%	11.1%	3.0%	2.8%	
㉒豊かな緑の保全・創出	931	67	289	480	65	5	25	
	100.0%	7.2%	31.0%	51.6%	7.0%	0.5%	2.7%	
㉓自然や生きものと触れ合う機会の提供	931	39	188	563	101	14	26	
	100.0%	4.2%	20.2%	60.5%	10.8%	1.5%	2.8%	
㉔環境未来館を拠点とした環境に配慮した行動に結びつく啓発活動	931	40	157	561	112	29	32	
	100.0%	4.3%	16.9%	60.3%	12.0%	3.1%	3.4%	

問5 鹿児島県の環境【現在の満足度】行政の施策
N=931

■満足 ■やや満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満 ■無回答

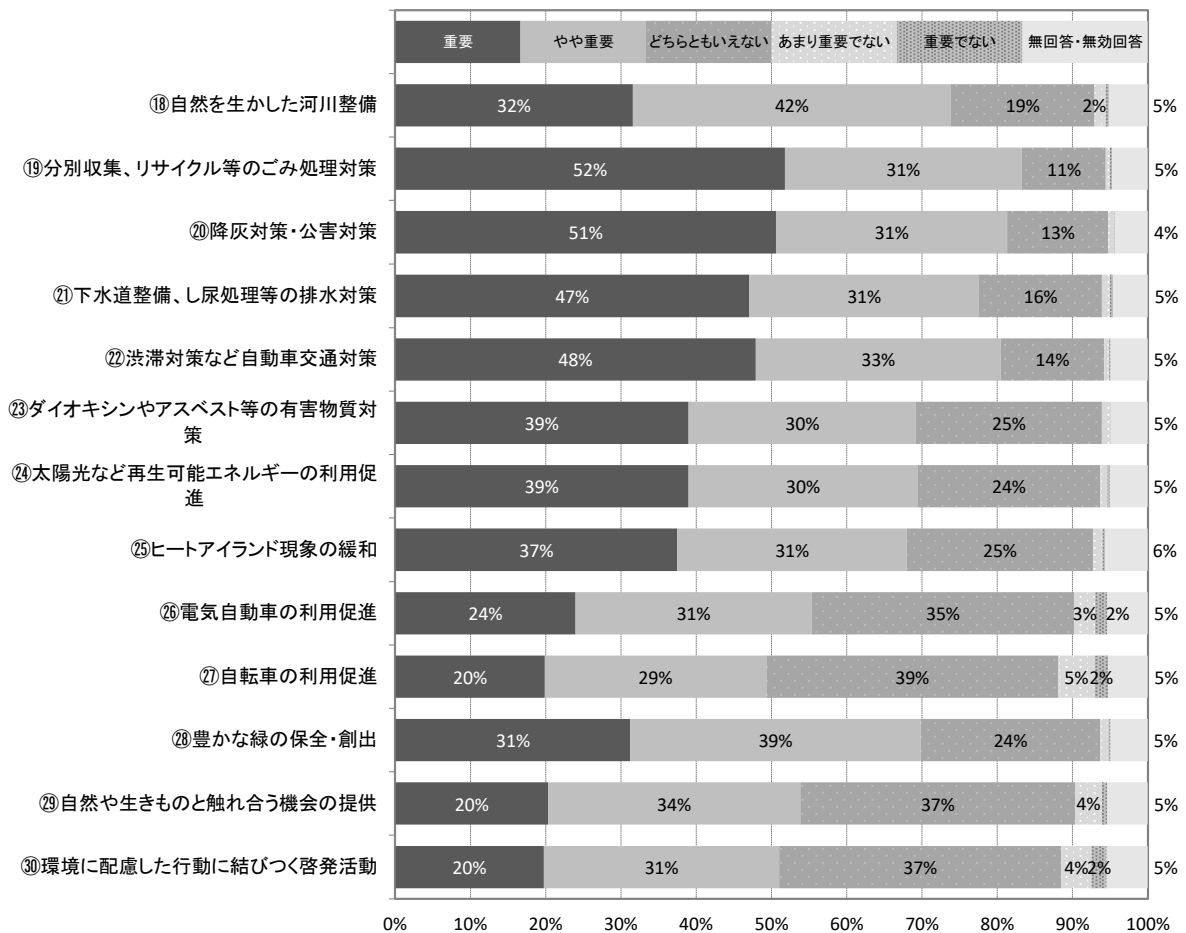


■今後の重要度

上段:度数 下段: %		合計	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要で ない	重要でない	無回答・無 効回答
行政の 施策	⑱自然を生かした河川整備	931	294	393	178	14	4	48
		100.0%	31.6%	42.2%	19.1%	1.5%	0.4%	5.2%
	⑲分別収集、リサイクル等のごみ処理対策	931	482	293	104	5	3	44
		100.0%	51.8%	31.5%	11.2%	0.5%	0.3%	4.7%
	⑳降灰対策・公害対策	931	471	286	125	8	1	40
		100.0%	50.6%	30.7%	13.4%	0.9%	0.1%	4.3%
	㉑下水道整備、し尿処理等の排水対策	931	438	284	152	10	4	43
		100.0%	47.0%	30.5%	16.3%	1.1%	0.4%	4.6%
	㉒渋滞対策など自動車交通対策	931	446	303	128	6	2	46
		100.0%	47.9%	32.5%	13.7%	0.6%	0.2%	4.9%
	㉓ダイオキシンの有害物質対策	931	363	281	230	10	1	46
		100.0%	39.0%	30.2%	24.7%	1.1%	0.1%	4.9%
	㉔太陽光など再生可能エネルギーの利用促進	931	363	283	226	9	3	47
		100.0%	39.0%	30.4%	24.3%	1.0%	0.3%	5.0%
	㉕ヒートアイランド現象の緩和	931	349	284	230	12	3	53
	100.0%	37.5%	30.5%	24.7%	1.3%	0.3%	5.7%	
㉖電気自動車の利用促進	931	223	292	325	26	15	50	
	100.0%	24.0%	31.4%	34.9%	2.8%	1.6%	5.4%	
㉗自転車の利用促進	931	185	274	361	45	17	49	
	100.0%	19.9%	29.4%	38.8%	4.8%	1.8%	5.3%	
㉘豊かな緑の保全・創出	931	291	359	222	10	3	46	
	100.0%	31.3%	38.6%	23.8%	1.1%	0.3%	4.9%	
㉙自然や生きものと触れ合う機会の提供	931	189	312	340	33	7	50	
	100.0%	20.3%	33.5%	36.5%	3.5%	0.8%	5.4%	
㉚環境未来館を拠点とした環境に配慮した行動に 結びつく啓発活動	931	184	291	349	37	19	51	
	100.0%	19.8%	31.3%	37.5%	4.0%	2.0%	5.5%	

問5 鹿児島県の環境【今後の重要度】行政の施策
N=931

■重要 ■やや重要 ■どちらとも いえぬ ■あまり重要でない ■重要でない ■無回答・無効回答

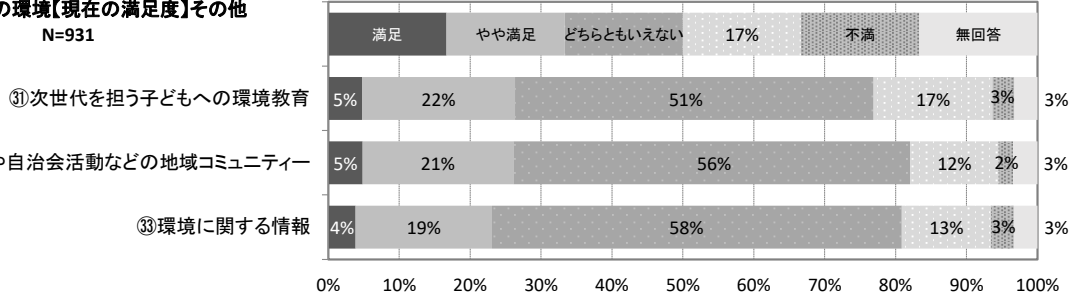


■現在の満足度

上段:度数 下段: %		合計	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
その他	①次世代を担う子どもへの環境教育	931	44	201	471	156	29	30
		100.0%	4.7%	21.6%	50.6%	16.8%	3.1%	3.2%
	②地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	931	45	198	521	116	19	32
		100.0%	4.8%	21.3%	56.0%	12.5%	2.0%	3.4%
	③環境に関する情報	931	36	179	538	117	30	31
		100.0%	3.9%	19.2%	57.8%	12.6%	3.2%	3.3%

(回答者数N= 931)

問5 鹿児島県の環境【現在の満足度】その他
N=931

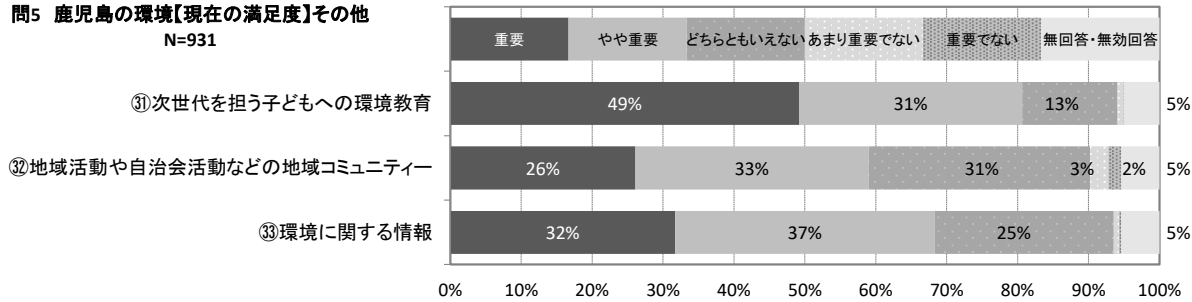


■今後の重要度

上段:度数 下段: %		合計	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要で ない	重要でない	無回答・無 効回答
その他	①次世代を担う子どもへの環境教育	931	458	293	125	8	1	46
		100.0%	49.2%	31.5%	13.4%	0.9%	0.1%	4.9%
	②地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	931	243	306	291	24	17	50
		100.0%	26.1%	32.9%	31.3%	2.6%	1.8%	5.4%
	③環境に関する情報	931	295	341	235	7	3	50
		100.0%	31.7%	36.6%	25.2%	0.8%	0.3%	5.4%

(回答者数N= 931)

問5 鹿児島県の環境【現在の満足度】その他
N=931



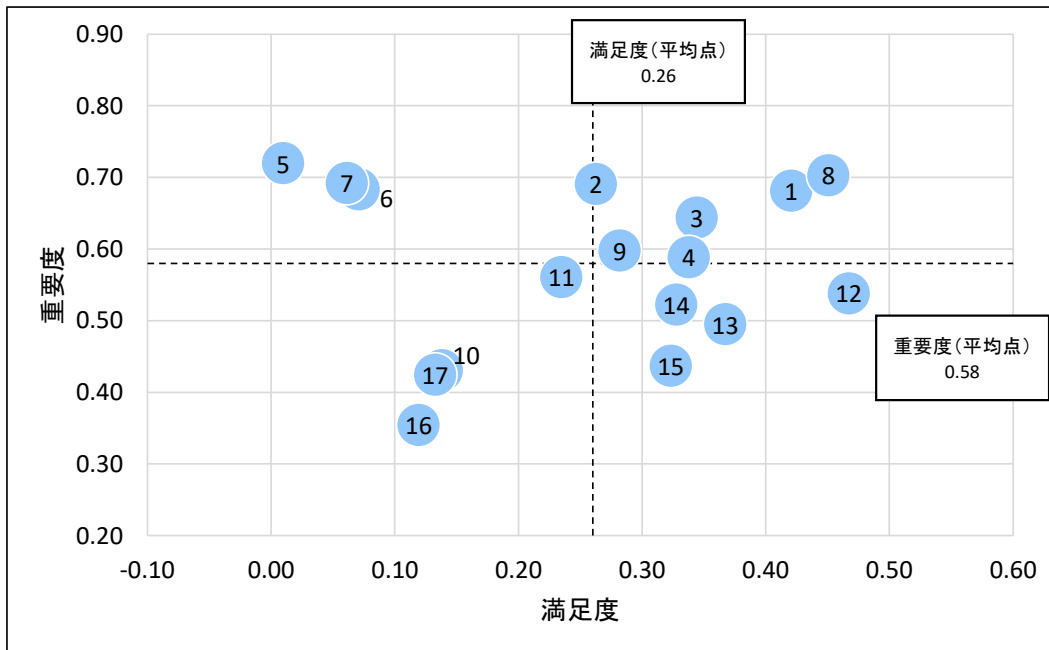
鹿児島市の環境に対する評価や期待について

満足度・重要度について、5段階の評価結果を、以下のように点数化し施策毎に平均点を算出した。

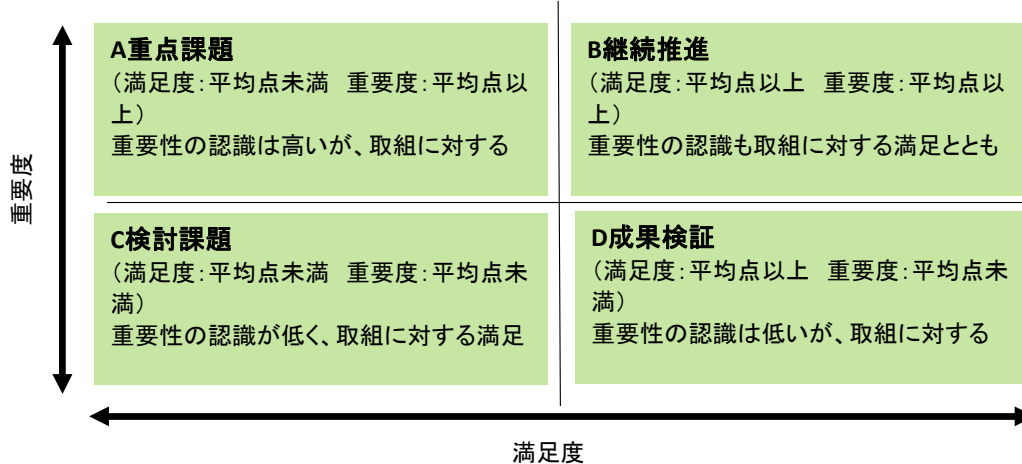
満足度 満足=+1.0 やや満足=+0.5 やや不満=-0.5 不満=-1.0 どちらともいえない・無回答=0
重要度 重要=+1.0 やや重要=+0.5 あまり重要でない=-0.5 重要でない=-1.0 どちらともいえない・無回答=0

満足度をX軸、重要度をY軸とするグラフ上に各取り組み点数を散布図で表すと、下図となる。平均点で区分される4つの領域のどこに位置しているかで各取り組みを評価する。各領域の定義は次のとおりである。

項目	設問	満足度	重要度
生活環境	①空気のきれいさ	0.42	0.68
	②水辺のきれいさ	0.26	0.69
	③悪臭がなくさわやかである	0.34	0.64
	④静けさや音の心地よさ	0.34	0.59
	⑤空き缶やタバコの吸い殻などのポイ捨てが無く街がきれいである	0.01	0.72
	⑥廃家電などのごみの不法投棄がない	0.07	0.68
	⑦公共交通の便利さ	0.06	0.69
	⑧住み心地	0.45	0.70
	⑨まち並みの美しさ	0.28	0.60
	⑩屋外広告物と周囲の景観との調和	0.14	0.43
	⑪公園の整備	0.23	0.56
自然環境	⑫山の緑の多さ	0.47	0.54
	⑬樹林(丘陵地)としての緑の多さ	0.37	0.50
	⑭公園や街路樹等のまちの緑の多さ	0.33	0.52
	⑮田や畑の風景の美しさ	0.32	0.44
	⑯動物や植物とのふれあいの場	0.12	0.35
	⑰水辺の自然とのふれあいの場	0.13	0.42



【満足度と重要度による評価の考え方】



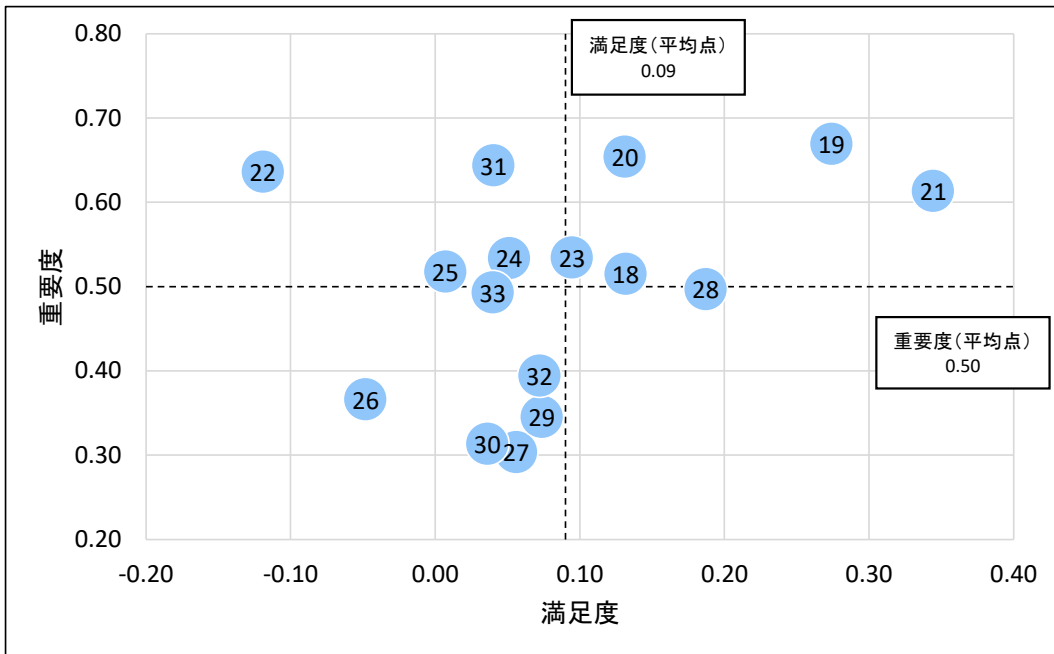
鹿児島市の行政施策等に対する評価や期待について

満足度・重要度について、5段階の評価結果を、以下のように点数化し施策毎に平均点を算出した。

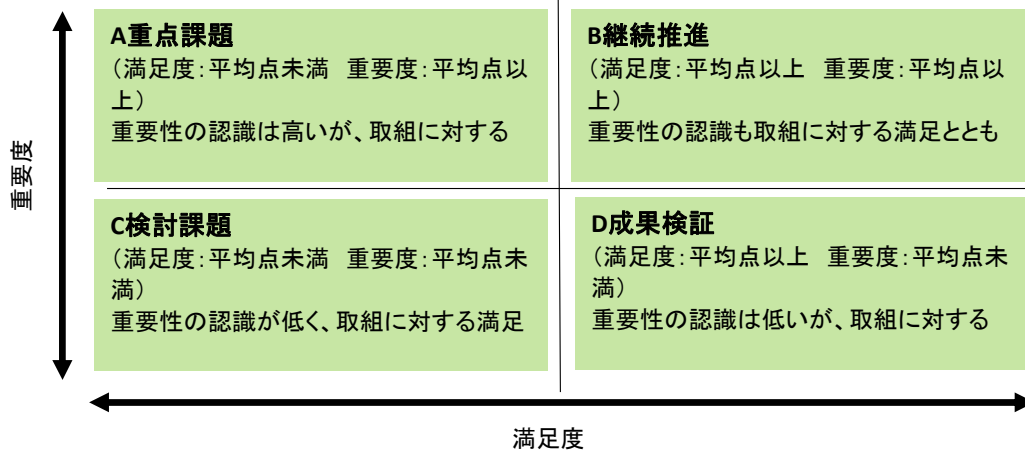
満足度 満足=+1.0 やや満足=+0.5 やや不満=-0.5 不満=-1.0 どちらともいえない・無回答=0
重要度 重要=+1.0 やや重要=+0.5 あまり重要でない=-0.5 重要でない=-1.0 どちらともいえない・無回答=0

満足度をX軸、重要度をY軸とするグラフ上に各取り組み点数を散布図で表すと、下図となる。平均点で区分される4つの領域のどこに位置しているかで各取り組みを評価する。各領域の定義は次のとおりである。

項目	設問	満足度	重要度
行政の施策	⑱自然を生かした河川整備	0.13	0.52
	⑲分別収集、リサイクル等のごみ処理対策	0.27	0.67
	⑳降灰対策・公害対策	0.13	0.65
	㉑下水道整備、し尿処理等の排水対策	0.34	0.61
	㉒渋滞対策など自動車交通対策	-0.12	0.64
	㉓ダイオキシンやアスベスト等の有害物質対策	0.09	0.53
	㉔太陽光など再生可能エネルギーの利用促進	0.05	0.53
	㉕ヒートアイランド現象の緩和	0.01	0.52
	㉖電気自動車の利用促進	-0.05	0.37
	㉗自転車の利用促進	0.06	0.30
その他	㉘豊かな緑の保全・創出	0.19	0.50
	㉙自然や生きものと触れ合う機会の提供	0.07	0.35
	㉚環境未来館を拠点とした環境に配慮した行動に結びつく啓発活動	0.04	0.31
その他	㉛次世代を担う子どもへの環境教育	0.04	0.64
	㉜地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	0.07	0.39
	㉝環境に関する情報	0.04	0.49



【満足度と重要度による評価の考え方】



(4) 日常生活での環境に配慮した取組について

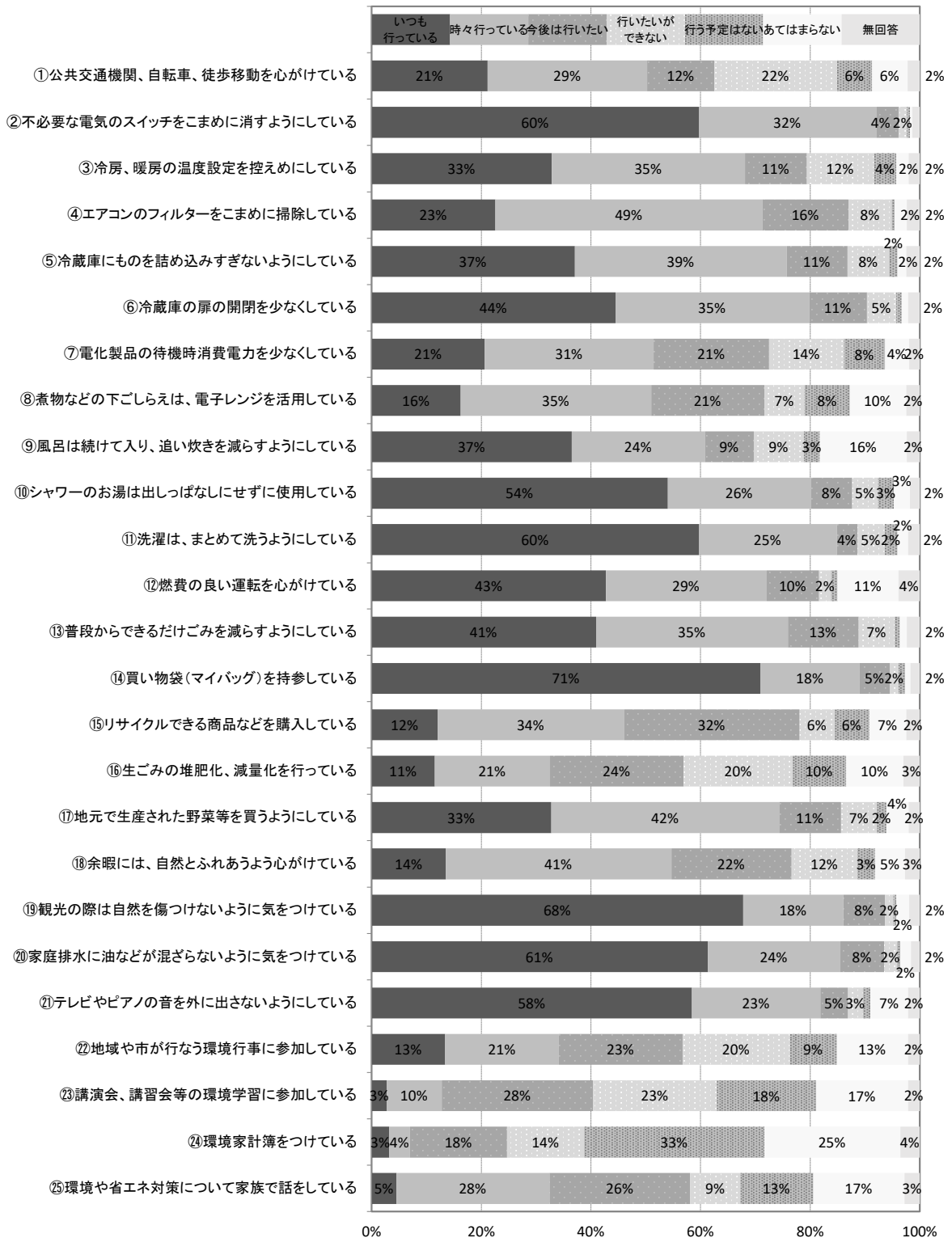
【問6】 あなたの家庭では、日常生活の中でできる環境に配慮した取組をいつも行っていますか。あるいは、今後は行いたいと思いますか。あなたのご家庭における取組状況や今後の取組意向について、項目ごとにあてはまるものを1つ選び、その番号に○印をつけてください。

上段:度数	下段: %	合計	いつも行っている	時々行っている	今は行っていないが、今後は行いたい	行いたい、できない	今後も行う予定はない	あてはまらない	無回答
省エネ・地球温暖化対策	①公共交通機関(電車・バス)、自転車、徒歩での移動を心がけている	931	197	271	114	208	60	60	21
		100.0%	21.2%	29.1%	12.2%	22.3%	6.4%	6.4%	2.3%
	② unnecessary電気のスイッチをこまめに消すようにしている	931	556	301	38	14	5	4	13
		100.0%	59.7%	32.3%	4.1%	1.5%	0.5%	0.4%	1.4%
	③冷房時の室温は28℃、暖房時の室温は19℃を目安にするなど、温度設定を控えている	931	306	328	105	114	38	21	19
		100.0%	32.9%	35.2%	11.3%	12.2%	4.1%	2.3%	2.0%
	④エアコンのフィルターをこまめに掃除している	931	210	454	146	73	5	21	22
		100.0%	22.6%	48.8%	15.7%	7.8%	0.5%	2.3%	2.4%
	⑤冷蔵庫にもものを詰め込みすぎないようにしている	931	345	360	103	71	14	15	23
		100.0%	37.1%	38.7%	11.1%	7.6%	1.5%	1.6%	2.5%
	⑥冷蔵庫の扉の開閉を少なくし、開けている時間を短くしている	931	414	329	98	50	9	11	20
		100.0%	44.5%	35.3%	10.5%	5.4%	1.0%	1.2%	2.1%
	⑦電化製品を使わない時は、コンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている	931	192	287	196	127	70	41	18
	100.0%	20.6%	30.8%	21.1%	13.6%	7.5%	4.4%	1.9%	
⑧煮物などの下ごしらえは、電子レンジを活用している	931	151	324	192	68	77	96	23	
	100.0%	16.2%	34.8%	20.6%	7.3%	8.3%	10.3%	2.5%	
⑨風呂は続けて入り、追い炊きを減らすようにしている	931	340	226	83	85	27	148	22	
	100.0%	36.5%	24.3%	8.9%	9.1%	2.9%	15.9%	2.4%	
⑩シャワーのお湯は出しっぱなしにせず使用している	931	503	243	70	44	27	27	17	
	100.0%	54.0%	26.1%	7.5%	4.7%	2.9%	2.9%	1.8%	
⑪洗濯は、まとめて洗うようにしている	931	556	234	35	46	22	18	20	
	100.0%	59.7%	25.1%	3.8%	4.9%	2.4%	1.9%	2.1%	
⑫自動車をゆっくり加速させるなど、燃費の良い運転を心がけている	931	398	273	89	20	11	104	36	
	100.0%	42.7%	29.3%	9.6%	2.1%	1.2%	11.2%	3.9%	
⑬普段からできるだけごみを減らすようにしている	931	381	326	120	61	9	12	22	
	100.0%	40.9%	35.0%	12.9%	6.6%	1.0%	1.3%	2.4%	
⑭買い物袋(マイバッグ)を持参し、レジ袋を受け取らないようにしている	931	660	169	51	15	11	9	16	
	100.0%	70.9%	18.2%	5.5%	1.6%	1.2%	1.0%	1.7%	
⑮リサイクルできる商品やリサイクルした原料を使っている製品を選んで購入している	931	112	317	298	59	59	63	23	
	100.0%	12.0%	34.0%	32.0%	6.3%	6.3%	6.8%	2.5%	
⑯生ごみの堆肥化、減量化を行っている	931	107	196	227	185	91	97	28	
	100.0%	11.5%	21.1%	24.4%	19.9%	9.8%	10.4%	3.0%	
⑰地元で生産された野菜や近場で採れた魚等を買うようにしている	931	305	387	105	61	16	38	19	
	100.0%	32.8%	41.6%	11.3%	6.6%	1.7%	4.1%	2.0%	
ふれあいの	⑱余暇には、自然とふれあうよう心がけている	931	126	383	204	112	30	51	25
		100.0%	13.5%	41.1%	21.9%	12.0%	3.2%	5.5%	2.7%
生活環境	⑲観光・余暇活動の際には、ごみを持ち帰る、植物を採取しない等、自然を傷つけないように気をつけている	931	631	170	71	14	5	22	18
		100.0%	67.8%	18.3%	7.6%	1.5%	0.5%	2.4%	1.9%
活動への参加	⑳家庭からの排水に、油や生ごみなどが混ざらないように気をつけている	931	571	225	74	22	6	18	15
		100.0%	61.3%	24.2%	7.9%	2.4%	0.6%	1.9%	1.6%
その他	㉑テレビやピアノの音を外に出さないようにしている	931	544	218	47	25	13	64	20
		100.0%	58.4%	23.4%	5.0%	2.7%	1.4%	6.9%	2.1%
その他	㉒自然観察会や清掃活動等の地域や市が行なう環境行事に参加している	931	125	193	210	182	80	121	20
		100.0%	13.4%	20.7%	22.6%	19.5%	8.6%	13.0%	2.1%
その他	㉓講演会、講習会等の環境学習に参加している	931	26	93	257	210	169	156	20
		100.0%	2.8%	10.0%	27.6%	22.6%	18.2%	16.8%	2.1%
その他	㉔環境家計簿をつけている	931	30	35	165	131	306	231	33
		100.0%	3.2%	3.8%	17.7%	14.1%	32.9%	24.8%	3.5%
その他	㉕環境や省エネ対策について家族で話をしている	931	42	260	239	85	124	155	26
		100.0%	4.5%	27.9%	25.7%	9.1%	13.3%	16.6%	2.8%

(回答者数N= 931)

問6 環境に配慮した取組
N=931

■ いつも行っている
■ 時々行っている
■ 今は行っていないが、今後は行いたい
■ 行いたいけど、できない
■ 今後行う予定はない
■ あてはまらない
■ 無回答

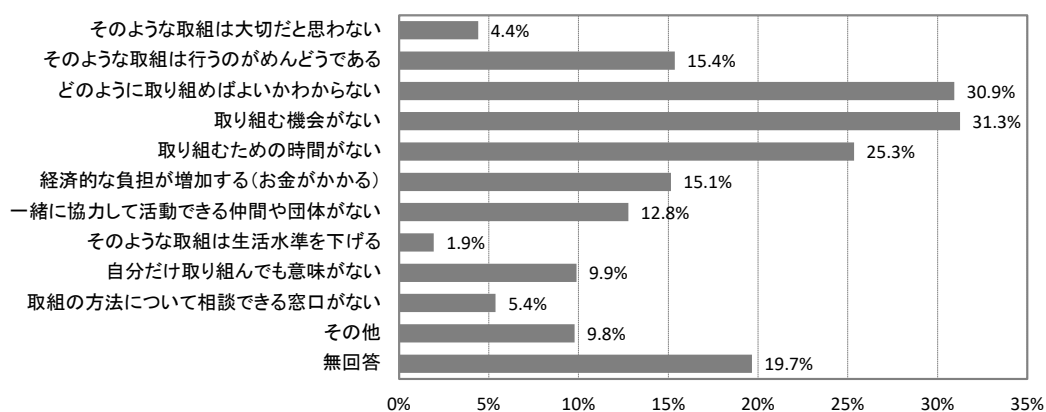


【問7】 問6であげた環境に配慮した取組を行いたくてもできない、あるいは今後も行わない理由として、あなたにあてはまると思われる理由は何ですか。次の中から、考えられるものをすべて選び、その番号に○印をつけてください。

No	設問	件数	(全体)%
1	そのような取組は大切だと思わない	41	4.4%
2	そのような取組は行うのがめんどうである	143	15.4%
3	どのように取り組めばよいかわからない	288	30.9%
4	取り組む機会がない	291	31.3%
5	取り組むための時間がない	236	25.3%
6	経済的な負担が増加する(お金がかかる)	141	15.1%
7	一緒に協力して活動できる仲間や団体がない	119	12.8%
8	そのような取組は生活水準を下げる	18	1.9%
9	自分だけ取り組んでも意味がない	92	9.9%
10	取組の方法について相談できる窓口がない	50	5.4%
11	その他	91	9.8%
12	無回答	183	19.7%
	合計	1693	

(回答者数N= 931)

問7 環境に配慮した取組みができない(行わない)理由 N=931



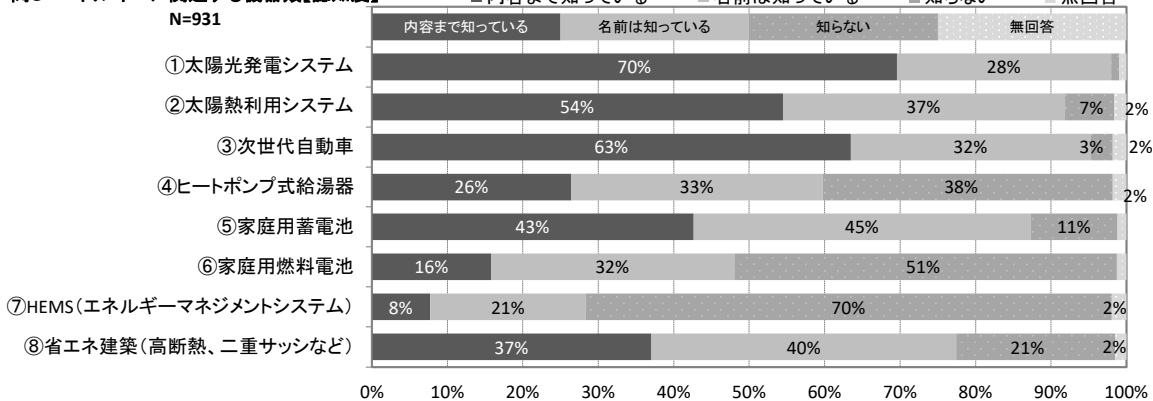
あなたは、次のようなエネルギーに関連する機器類をご存じですか。また、あなたのご家庭では、次のようなエネルギーに関連する機器類を導入していますか。次の項目ごとに、最も近いものを「認知度」、「導入状況」それぞれ1つずつ選び、その番号に○印をつけてください。

■認知度

上段:度数 下段: %	合計	内容まで知っている	名前は知っている	知らない	無回答
①太陽光発電システム	931	648	264	10	9
	100.0%	69.6%	28.4%	1.1%	1.0%
②太陽熱利用システム	931	507	348	61	15
	100.0%	54.5%	37.4%	6.6%	1.6%
③次世代自動車	931	591	296	27	17
	100.0%	63.5%	31.8%	2.9%	1.8%
④ヒートポンプ式給湯器	931	246	310	358	17
	100.0%	26.4%	33.3%	38.5%	1.8%
⑤家庭用蓄電池	931	397	416	107	11
	100.0%	42.6%	44.7%	11.5%	1.2%
⑥家庭用燃料電池	931	147	300	472	12
	100.0%	15.8%	32.2%	50.7%	1.3%
⑦HEMS(エネルギーマネジメントシステム)	931	72	192	649	18
	100.0%	7.7%	20.6%	69.7%	1.9%
⑧省エネ建築(高断熱、二重サッシなど)	931	345	376	196	14
	100.0%	37.1%	40.4%	21.1%	1.5%

(回答者数N= 931)

問8 エネルギーに関連する機器類【認知度】

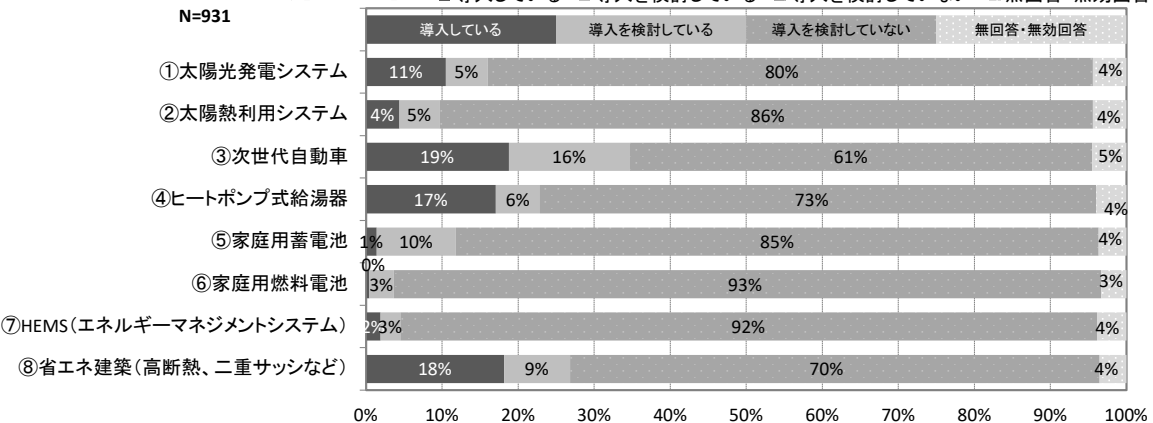


■導入状況

上段:度数 下段: %	合計	導入している	導入を検討している	導入を検討していない	無回答・無効回答
①太陽光発電システム	931	98	51	741	41
	100.0%	10.5%	5.5%	79.6%	4.4%
②太陽熱利用システム	931	41	49	800	41
	100.0%	4.4%	5.3%	85.9%	4.4%
③次世代自動車	931	175	148	566	42
	100.0%	18.8%	15.9%	60.8%	4.5%
④ヒートポンプ式給湯器	931	159	54	681	37
	100.0%	17.1%	5.8%	73.1%	4.0%
⑤家庭用蓄電池	931	13	97	787	34
	100.0%	1.4%	10.4%	84.5%	3.7%
⑥家庭用燃料電池	931	4	30	866	31
	100.0%	0.4%	3.2%	93.0%	3.3%
⑦HEMS(エネルギーマネジメントシステム)	931	18	24	853	36
	100.0%	1.9%	2.6%	91.6%	3.9%
⑧省エネ建築(高断熱、二重サッシなど)	931	169	81	648	33
	100.0%	18.2%	8.7%	69.6%	3.5%

(回答者数N= 931)

問8 エネルギーに関連する機器類【導入状況】



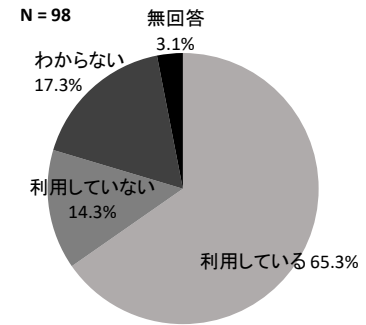
問8で「①太陽光発電システム」を「1. 導入している」とお答えになった方におうかがいします。あなたは、2009年11月に開始した余剰電力買取制度（2012年7月から固定価格買取制度（FIT制度）へ移行）を利用していますか。以下の中からあてはまるものを1つ選び、その番号に○印をつけてください。また、番号1を選択した場合は（ ）内に数値を記入してください。

【問9】

No.	設問	件数	(全体)%
1	利用している	64	65.3%
2	利用していない	14	14.3%
3	わからない	17	17.3%
	無回答	3	3.1%
	合計	98	

(回答者数N= 98)

問9 余剰電力買取制度の利用状況



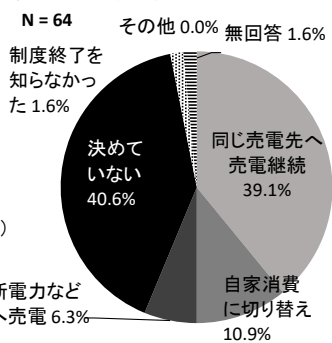
問9で「1. 利用している」とお答えになった方におうかがいします。住宅用太陽光発電の余剰電力は、固定価格での買取期間が10年間と定められていることから、2009年11月以降に固定価格で余剰電力を売電している方は、2019年11月から買取期間が順次満了していくこととなります。固定価格買取期間満了後のご予定または行っている対応について、最も近いものを1つ選び、その番号に○印をつけてください。

【問10】

No.	設問	件数	(全体)%
1	これまでと同じ売電先へ売電継続	25	39.1%
2	蓄電池や電気自動車を購入して蓄電し、自家消費に切り替え	7	10.9%
3	新電力(1.以外の電力会社)などへ売電	4	6.3%
4	決めていない	26	40.6%
5	固定価格買取制度が終了することを知らなかった	1	1.6%
6	その他	0	0.0%
	無回答	1	1.6%
	合計	64	

(回答者数N= 64)

問10 固定価格買取期間満了後の予定



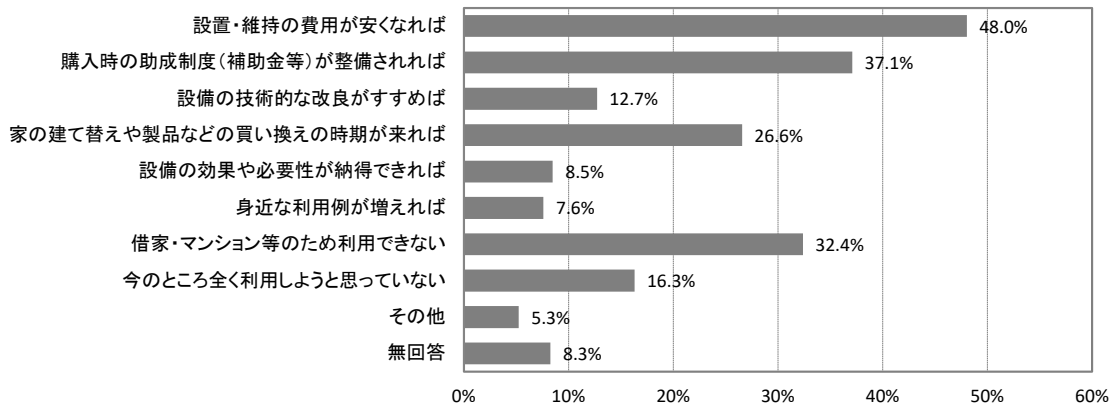
問8で1つでも「3. 導入を検討していない」とお答えになった方におうかがいします。あなたのご家庭でどのような条件が整えば、問8のエネルギーに関連する機器類を利用しても良いと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選び、その番号に○印をつけてください。

【問11】

No.	設問	件数	(全体)%
1	設置・維持の費用が安くなれば	430	48.0%
2	購入時の助成制度(補助金等)が整備されれば	332	37.1%
3	再生可能エネルギー設備・省エネルギー設備の技術的な改良がすすめば	114	12.7%
4	家の建て替えや自動車・電化製品などの買い換えの時期が来れば	238	26.6%
5	再生可能エネルギー設備・省エネルギー設備の効果や必要性が納得できれば	76	8.5%
6	身近な利用例が増えれば	68	7.6%
7	借家・マンション等のため利用できない	290	32.4%
8	今のところ全く利用しようと思っていない	146	16.3%
9	その他	47	5.3%
	無回答	74	8.3%
	合計	1815	

(回答者数N= 895)

問11 エネルギー関連機器類を利用しても良い条件 N=895



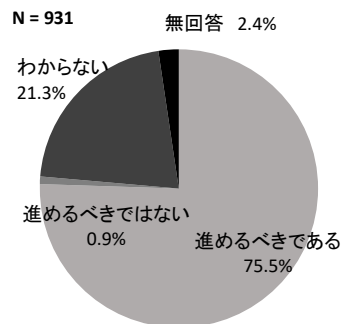
(5) 市における再生可能エネルギーの普及について

鹿児島市では、再生可能エネルギーを普及させる取組を進めておりますが、あなたは、この取組をさらに進めるべきだと思いますか。最も近いものを1つ選び、その番号に○印をつけてください。また、番号2を選択した場合は（ ）内にその理由を記入してください。

問12 再生可能エネルギー普及取組の今後

No.	設問	件数	(全体)%
1	進めるべきである	703	75.5%
2	進めるべきではない	8	0.9%
3	わからない	198	21.3%
	無回答	22	2.4%
	合計	931	

(回答者数N= 931)



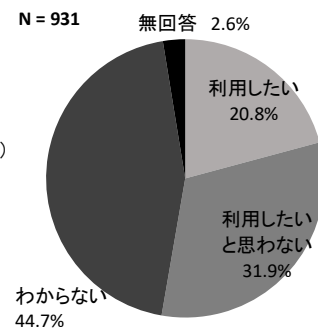
(6) 地域由来の再生可能エネルギー利用について

あなたは、電気や熱といったエネルギーを使う場合、地域（鹿児島市または周辺地域）で作られた再生可能エネルギーを、料金が1～2割高くても優先して利用したいと考えますか。最も近いものを1つ選び、その番号に○印をつけてください。

問13 地域由来の再生可能エネルギー利用

No.	設問	件数	(全体)%
1	利用したい	194	20.8%
2	利用したいと思わない	297	31.9%
3	わからない	416	44.7%
	無回答	24	2.6%
	合計	931	

(回答者数N= 931)



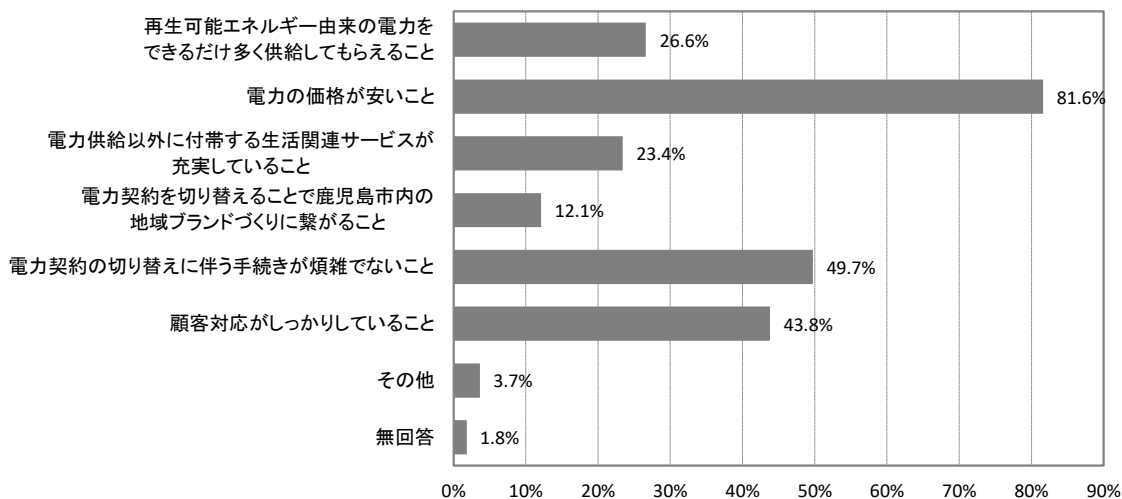
近年、地域で作られた電気や熱を地域内の消費者（家庭や企業等）に供給する「地域エネルギー会社」を設立する動きがみられるようになりました。このような「地域エネルギー会社」に、現在の電気の契約を切り替えるうえでの条件は何ですか。該当するものを3つまで選び、その番号に○印をつけてください。

問14

No.	設問	件数	(全体)%
1	再生可能エネルギー由来の電力をできるだけ多く供給してもらえること	248	26.6%
2	電力の価格が安いこと	760	81.6%
3	電力供給以外に付帯する生活関連サービスが充実していること	218	23.4%
4	電力契約を切り替えることで鹿児島市内の地域ブランドづくりに繋がること	113	12.1%
5	電力契約の切り替えに伴う手続きが煩雑でないこと	463	49.7%
6	顧客対応がしっかりしていること	408	43.8%
7	その他	34	3.7%
	無回答	17	1.8%
	合計	2261	

(回答者数N= 931)

問14 地域エネルギー会社に契約を切り替える条件 N=931



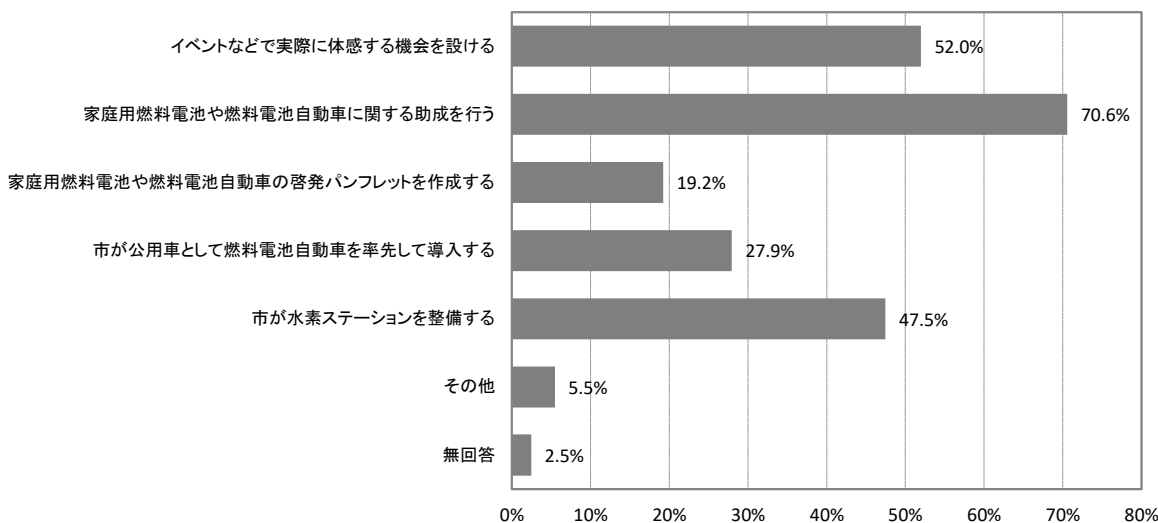
(7) 水素エネルギーについて

将来的に石油、天然ガス等の化石燃料が枯渇することが予測され、また近年の地球温暖化の進行など、エネルギーを巡る問題が深刻化する中で、再生可能エネルギー以外に、水素エネルギーの利活用が注目されており、普及の初期段階として、家庭用燃料電池※1や燃料電池自動車（FCV）※2の普及が進められています。あなたは、家庭用燃料電池や燃料電池自動車（FCV）を普及するためにはどういったことが必要だと思いますか。該当するものを3つまで選び、その番号に○印をつけてください。

No.	設問	件数	(全体)%
1	家庭用燃料電池を紹介するイベントや、燃料電池自動車の試乗会などを開催し、実際に体感する機会を設ける	484	52.0%
2	家庭用燃料電池や燃料電池自動車に関する助成を行う	657	70.6%
3	家庭用燃料電池や燃料電池自動車の啓発パンフレットを作	179	19.2%
4	市が公用車として燃料電池自動車を率先して導入する	260	27.9%
5	市が水素ステーションを整備する	442	47.5%
6	その他	51	5.5%
	無回答	23	2.5%
	合計	2096	

(回答者数N= 931)

問15 家庭用燃料電池や燃料電池自動車の普及に必要なこと N=931



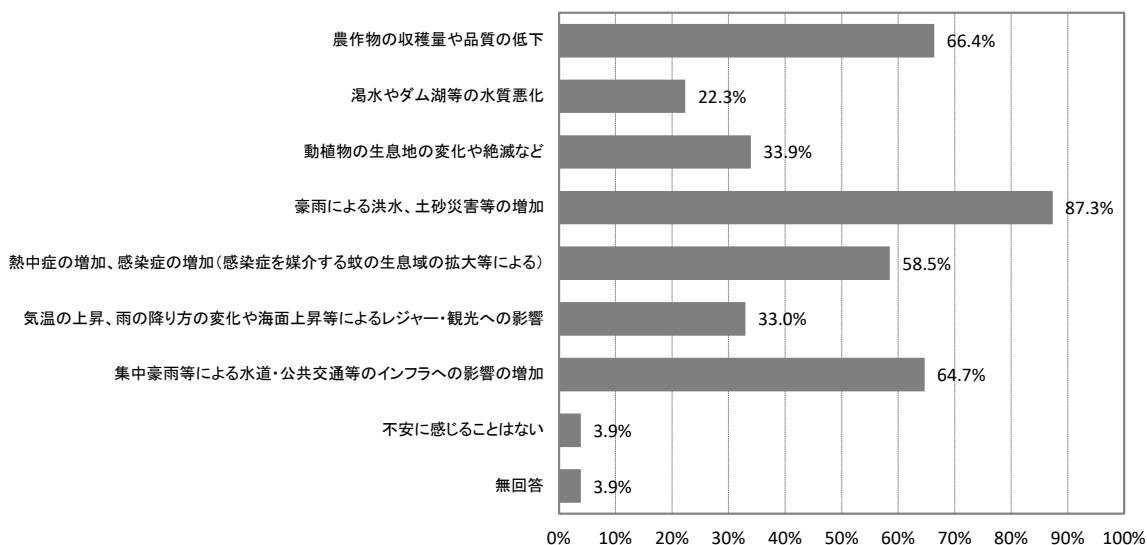
(8) 地球温暖化による影響について

近年、猛暑日や大雨の頻度の増加など、気象及び気候の極端な現象の発生頻度が高まっていますが、このような地球温暖化の影響が私たちの生活に及ぼす影響として、あなたが不安に感じるものは何ですか。あてはまるものをすべて選び、その番号に○印をつけてください。

No.	設問	件数	(全体)%
1	農作物の収穫量や品質の低下	618	66.4%
2	渇水やダム湖等の水質悪化	208	22.3%
3	動植物の生息地の変化や絶滅など	316	33.9%
4	豪雨による洪水、土砂災害等の増加	813	87.3%
5	熱中症の増加、感染症の増加(感染症を媒介する蚊の生息域の拡大等による)	545	58.5%
6	気温の上昇、雨の降り方の変化や海面上昇等によるレジャー・観光への影響	307	33.0%
7	集中豪雨等による水道・公共交通等のインフラへの影響の増加	602	64.7%
8	不安に感じることはない	36	3.9%
	無回答	36	3.9%
	合計	3481	

(回答者数N= 931)

問16 地球温暖化の影響が私たちの生活に及ぼす影響 N=931

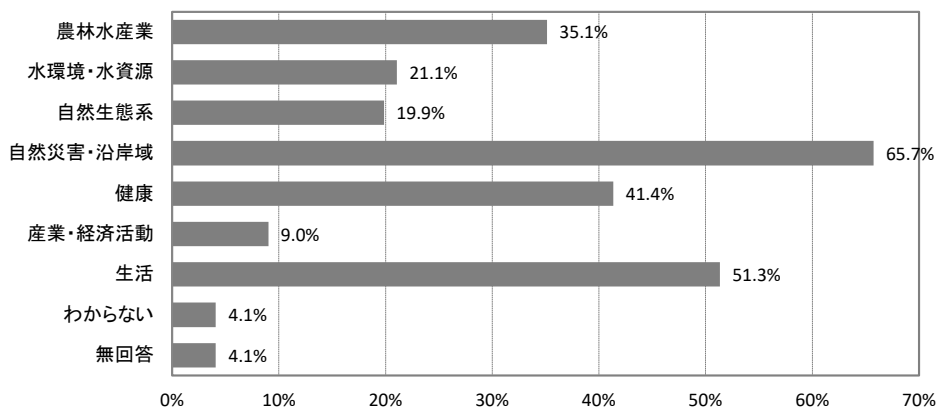


気候変動に伴う避けられない影響をできる限り最小化するための対策を「適応策」と言います。気候変動への「適応策」として、本市ではどのような分野を重点的に進めて行くべきであるとあなたは考えますか。該当するものを3つまで選び、その番号に○印をつけてください。

No.	設問	件数	(全体)%
1	農林水産業	327	35.1%
2	水環境・水資源	196	21.1%
3	自然生態系	185	19.9%
4	自然災害・沿岸域	612	65.7%
5	健康	385	41.4%
6	産業・経済活動	84	9.0%
7	生活	478	51.3%
8	わからない	38	4.1%
	無回答	38	4.1%
	合計	2343	

(回答者数N= 931)

問17 「適応策」として重点的に進めていくべき分野 N=931



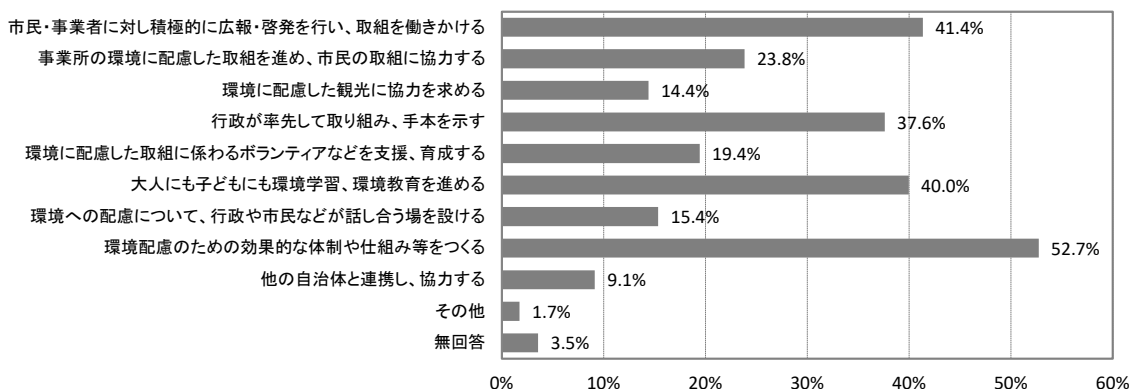
(9) 環境に配慮した取組の推進方策について

【問18】 環境への配慮に、行政や市民、事業者が協力して取り組んでいくために行政に求められていることとして重要と思うことを、3つまで選び、その番号に○印をつけてください。

No	設問	件数	(全体)%
1	市民・事業者に対し積極的に環境への配慮に関する広報・啓発を行い、取組を働きかける	385	41.4%
2	事業者が事業所の環境に配慮した取組を進めるとともに、市民の取組に協力する	222	23.8%
3	観光客にも環境への配慮について理解を求め、環境に配慮した観光に協力を求める	134	14.4%
4	行政が率先して取り組み、手本を示す	350	37.6%
5	環境に配慮した取組に係わるボランティアや民間団体を支援、育成する	181	19.4%
6	大人にも子どもにも環境学習、環境教育を進める	372	40.0%
7	環境への配慮について、行政や市民、事業者がお互いに話し合う場を設ける	143	15.4%
8	自然環境保全やリサイクルなど、環境配慮のための効果的な体制や仕組み等をつくる	491	52.7%
9	他の自治体と連携し、協力する	85	9.1%
10	その他	16	1.7%
	無回答	33	3.5%
	合計(N値)	2412	

(回答者数N= 931)

問18 環境への配慮に取り組むために行政に求められていること N=931



【問19】あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。
次の中から、よく利用している方法をすべて選び、その番号に○印をつけてください。

No	設問	件数	(全体)%
1	テレビ・ラジオから	805	86.5%
2	新聞・雑誌から	542	58.2%
3	市の広報誌やパンフレットから	441	47.4%
4	国や県の広報誌やパンフレットから	171	18.4%
5	家族や友人・知人から	184	19.8%
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	108	11.6%
7	講演会、セミナーから	34	3.7%
8	市のホームページから	53	5.7%
9	インターネット(市のホームページ以外)から	325	34.9%
10	SNS(フェイスブック、ツイッター等)から	137	14.7%
11	書籍から	71	7.6%
12	公共施設においてあるチラシから	107	11.5%
13	地域のボランティア活動を通じて	37	4.0%
14	市のイベントを通じて	38	4.1%
15	その他	4	0.4%
	無回答	6	0.6%
	合計(N値)	3063	

(回答者数N= 931)

問19 環境情報の入手方法 N=931

